

町内会に関するオンラインアンケート調査結果報告

目 次

I アンケート調査の概要

- 1 調査の背景と目的
- 2 調査の概要

II アンケート調査結果

- 1 回答者の属性
- 2 町内会加入者の調査結果
- 3 町内会未加入者の調査結果

III 調査結果の分析

IV まとめ

令和7年（2025年）12月

旭 川 市

1 調査の背景と目的

近年、少子高齢化の進行、地域のつながりの希薄化といった社会情勢の変化により、町内会活動の停滞が顕著となっている。具体的には、若年層の地域外への転出や高齢化による担い手の減少、共働き世帯の増加に伴う地域活動への負担感の増大など様々な要因が考えられるが、いずれも社会構造の変化により引き起こされたものであり、町内会の努力だけで事態を改善することは容易ではない。

町内会は、ごみステーションや街路灯の維持管理、子どもの登下校時の安全確保、高齢者の見守り活動など、地域の安全・安心を支える重要な役割を担っている。これらの活動が停滞することにより、市民生活に支障が生じるだけでなく、行政による地域運営にも影響が及ぶことが懸念される。

これまでにも町内会加入率の低下に対応するため、普及啓発が継続的に行われてきたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響による一時的な活動休止を契機として、加入率のさらなる低下や担い手不足が顕在化しており、町内会活動の持続可能性が危ぶまれる状況にある。

こうした課題に対応するため、本市では町内会に対する市民の意識や参加状況、今後の関わり方等を把握し、持続可能な町内会活動のあり方を検討するための基礎資料とするため、市民を対象としたアンケート調査を実施した。

2 調査の概要

調査名：旭川市町内会・自治会調査

調査期間：令和7年7月8日から令和7年8月8日まで

調査方法：ネットを通じたオンラインアンケート

周知方法：旭川市広報誌「あさひばし」7月号掲載

地域情報共有プラットフォーム「あさひかわ くらしのアプリ」配信

市公式SNS、LINE配信

チラシ配布、掲示（総合庁舎、各支所など）

市政モニターへ広報広聴課経由で依頼

回答数：3,557件

媒体ごとの回答数

旭川市公式LINE	2,638件
旭川市公式HP	303件
「くらしのアプリ」	244件
チラシ(二次元バーコード)	109件
市政モニター	102件
広報誌(二次元バーコード)	94件
旭川市公式SNS	67件

3 調査結果の表し方

- (1)調査結果の数値は回答数（件）および回答率（%）で示しており、表・グラフでは（件）を省略している。回答率の母数は、その質問項目に該当する回答をした回答者数である。なお、回答者数はnで示している。
- (2)回答率は原則として各設問の無回答を含む回答者総数（副設問では該当する回答者数）に対する百分率で表している。
- (3)百分率は小数第2位を四捨五入し、小数第1位まで表示しているため、回答率の合計が100.0%にならない場合がある。
- (4)選択肢の中から複数選べる設問では、回答率の合計が100.0%を超える場合がある。
- (5)自由記載の項目については要約した意見を掲載している。

II アンケート調査結果

回答者全体の属性を確認したQ1からQ6の回答結果を紹介する。Q7の設問以降は、Q6の町内会加入に関する質問への回答によって設問を変えて、加入「している」という回答をしたものにはQ7からQ28の質問、加入「していない」という回答をしたものにはQ29からQ43までの質問に回答を求めている。このため、加入者、未加入者に区分してアンケート結果を報告する。

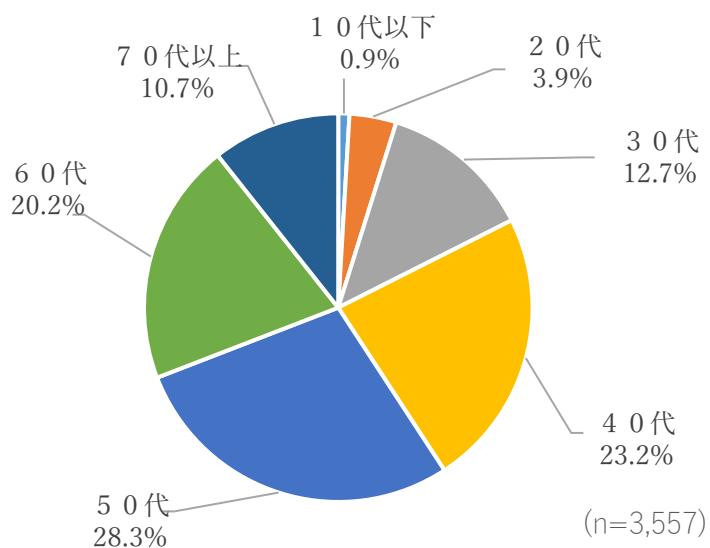
なお、入力フォームの仕様上、各設問の「その他」に対して自由記載を求めるものが別の設問となっている。本報告書では主な意見を紹介する。

1 回答者の属性

【Q1.あなたの年代を教えてください】

10代以下から70代以上までの幅広い市民からの回答を得た。特に40代、50代という次代の担い手となる層からの回答が多く、51.5%と半数以上を占めている。

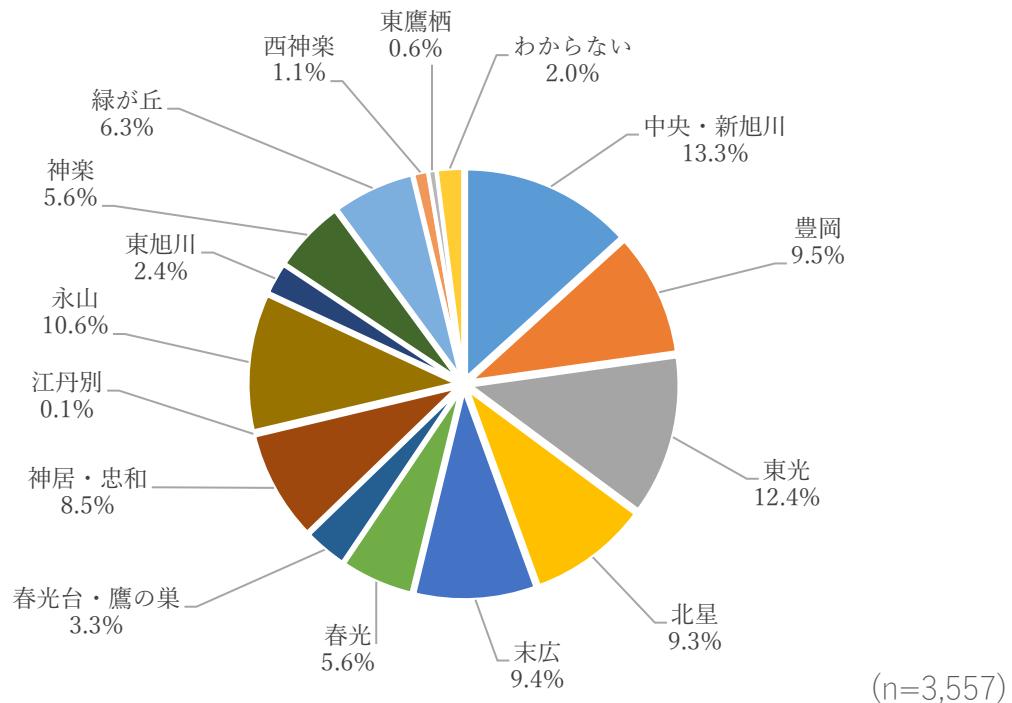
	回答数	割合
10代以下	33	0.9%
20代	139	3.9%
30代	453	12.7%
40代	826	23.2%
50代	1,008	28.3%
60代	719	20.2%
70代以上	379	10.7%
合計	3,557	100.0%



【Q2.あなたが居住している地域を教えてください】

概ね人口比と同様の地区別の回答数となっている。

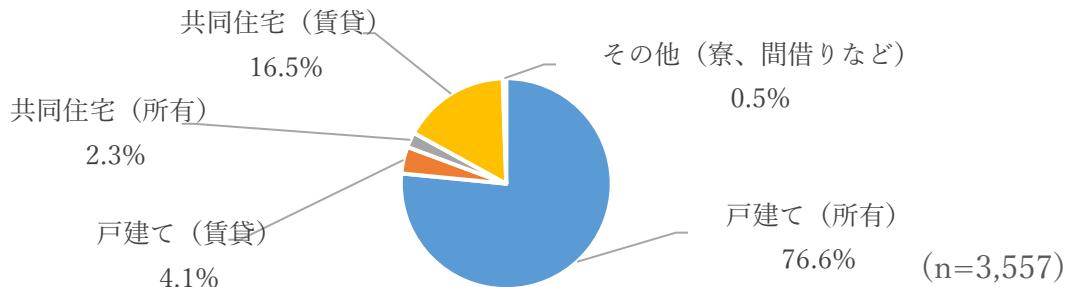
	回答数	割合
中央・新旭川	472	13.3%
豊岡	338	9.5%
東光	440	12.4%
北星	331	9.3%
末広	333	9.4%
春光	200	5.6%
春光台・鷹の巣	119	3.3%
神居・忠和	302	8.5%
江丹別	2	0.1%
永山	377	10.6%
東旭川	86	2.4%
神楽	199	5.6%
緑が丘	224	6.3%
西神楽	40	1.1%
東鷹栖	22	0.6%
わからない	72	2.0%
合計	3,557	100.0%



【Q3.あなたの居住形態を教えてください】

回答者の 76.6% と、4 分の 3 以上が戸建て住宅の所有者からの回答となっている。次に多いのは賃貸の共同住宅で 16.5 % である。

	回答数	割合
戸建て (所有)	2,723	76.6%
戸建て (賃貸)	146	4.1%
共同住宅 (所有)	83	2.3%
共同住宅 (賃貸)	586	16.5%
その他 (寮、間借りなど)	19	0.5%
合計	3,557	100.0%



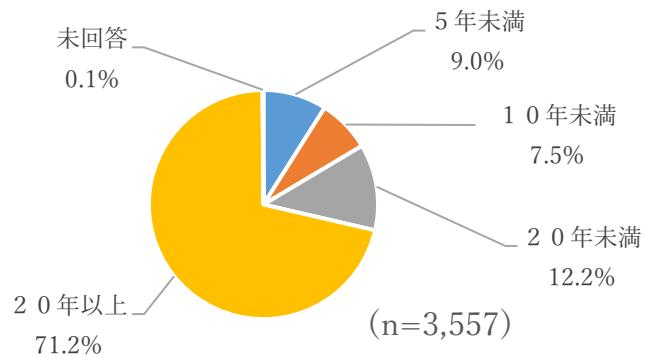
居住地域別の居住形態

	戸建て (所有)	戸建て (賃貸)	共同住宅 (所有)	共同住宅 (賃貸)	その他 (寮、 間借りなど)	合計
中央・新旭川	262	11	52	145	2	472
豊岡	258	17	4	58	1	338
東光	361	22	6	49	2	440
北星	255	10	8	58	0	331
末広	284	18	2	29	0	333
春光	142	7	2	46	3	200
春光台・鷹の巣	103	3	0	13	0	119
神居・忠和	251	15	3	32	1	302
江丹別	2	0	0	0	0	2
永山	294	14	0	65	4	377
東旭川	77	2	1	6	0	86
神楽	157	11	3	27	1	199
緑が丘	174	13	0	36	1	224
西神楽	39	1	0	0	0	40
東鷹栖	18	1	2	1	0	22
わからない	46	1	0	21	4	72
合計	2,723	146	83	586	19	3,557

【Q4.あなたの旭川市での居住歴を教えてください】

居住歴では 20 年以上が 2,534 件であり、全体の 7 割を占めている。

	回答数	割合
5 年未満	319	9.0%
10 年未満	266	7.5%
20 年未満	433	12.2%
20 年以上	2,534	71.2%
未回答	5	0.1%
合計	3,557	100.0%

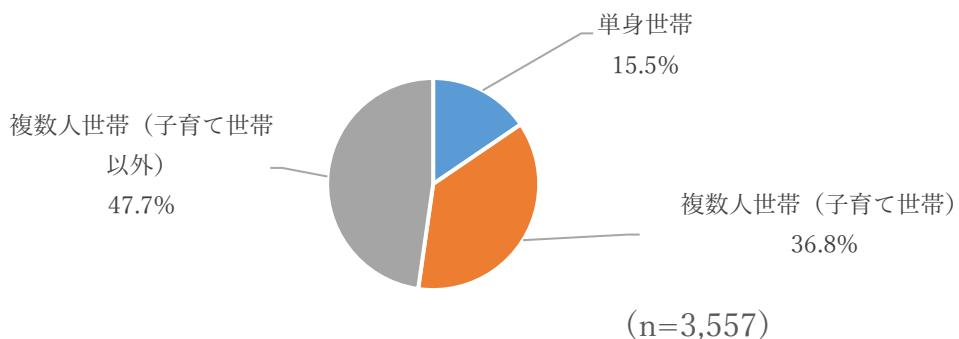


	戸建て (所有)	戸建て (賃貸)	共同住宅 (所有)	共同住宅 (賃貸)	その他(寮、 間借りなど)	合計
5 年未満	129	29	13	140	8	319
10 年未満	177	18	7	61	3	266
20 年未満	336	18	8	71	0	433
20 年以上	2,076	81	55	314	8	2,534
未回答	5	0	0	0	0	5
合計	2,723	146	83	586	19	3,557

【Q5.あなたの世帯状況を教えてください】

単身世帯が 551 件で 15.5%、子育て世帯が 1,308 件で 36.8%、子育て以外の複数人世帯が 1,698 件で 47.7% となっている。

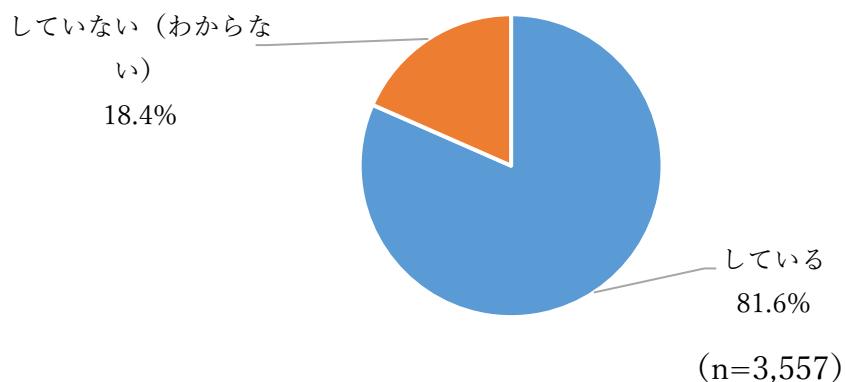
	回答数	割合
単身世帯	551	15.5%
複数人世帯（子育て世帯）	1,308	36.8%
複数人世帯（子育て世帯以外）	1,698	47.7%
合計	3,557	100.0%



【Q6.あなた（あなたの家庭）は、町内会に加入していますか】

町内会に加入しているという回答が 2,902 件 81.6%、加入していないという回答が 655 件 18.4% となっており、実際の本市の町内会加入率 53.3% (R7.4.1 現在) に比べて、加入者の回答が多かった。

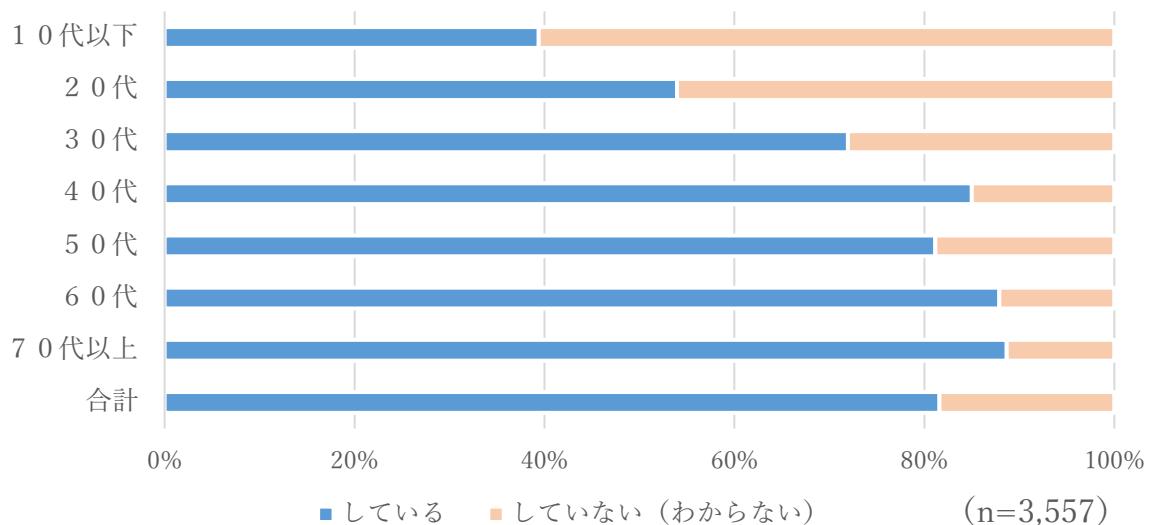
	回答数	割合
している	2,902	81.6%
していない（わからない）	655	18.4%
合計	3,557	100.0%



年代別に見ると、50代で若干低くなっているものの、年齢が高くなるにつれて加入率が増えていく傾向があり、50代で若干低くなっているほか、40代以上はほぼ一定となっている。

【年代別町内会加入率】

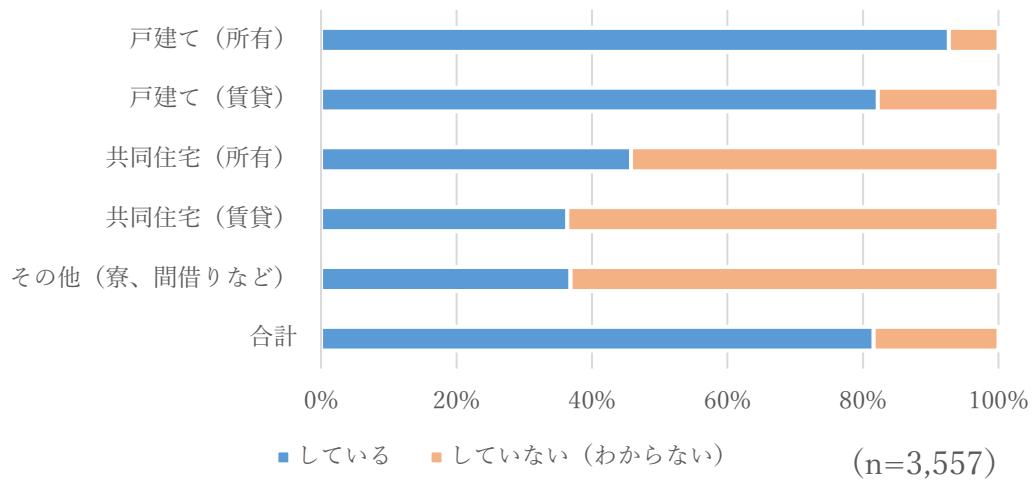
	10代以下	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上	全体
している	13	75	326	702	818	632	336	2,902
していない（わからない）	20	64	127	124	190	87	43	655
合計	33	139	453	826	1,008	719	379	3,557
加入率	39.4%	54.0%	72.0%	85.0%	81.2%	87.9%	88.7%	



また、居住形態別に見ると、「戸建て（所有）」は2,723件中の2,524件、92.7%が町内会に加入しているのに対して、「共同住宅（賃貸）」は586件中の213件、36.3%の加入にとどまっている。

【居住形態別町内会加入率】

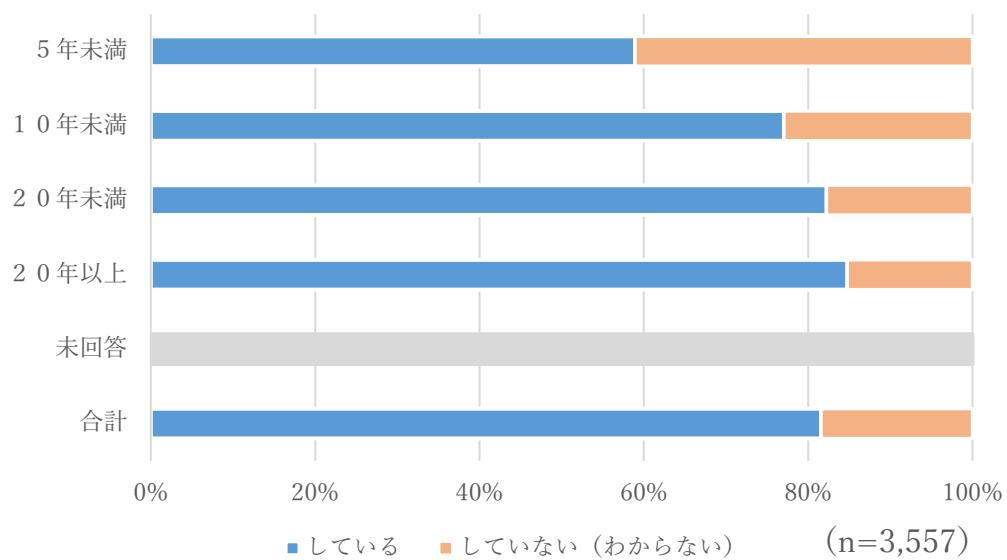
	戸建て（所有）	戸建て（賃貸）	共同住宅（所有）	共同住宅（賃貸）	その他（寮、間借りなど）	合計
している	2,524	120	38	213	7	2,902
していない（わからない）	199	26	45	373	12	655
合計	2,723	146	83	586	19	3,557
加入率	92.7%	82.2%	45.8%	36.3%	36.8%	



居住歴別に町内会加入率を比較すると、居住歴が長いほど町内会の加入率が高くなっている。「5年未満」では加入率が58.9%と6割を切るが、「10年未満」では77.1%、「20年未満」では82.2%、「20年以上」では84.8%となっている。

【居住歴別町内会加入率】

	している	していない (わからない)	合計
5年未満	188	131	319
10年未満	205	61	266
20年未満	356	77	433
20年以上	2,148	386	2,534
未回答	5	0	5
合計	2,902	655	3,557



2 町内会加入者の調査結果

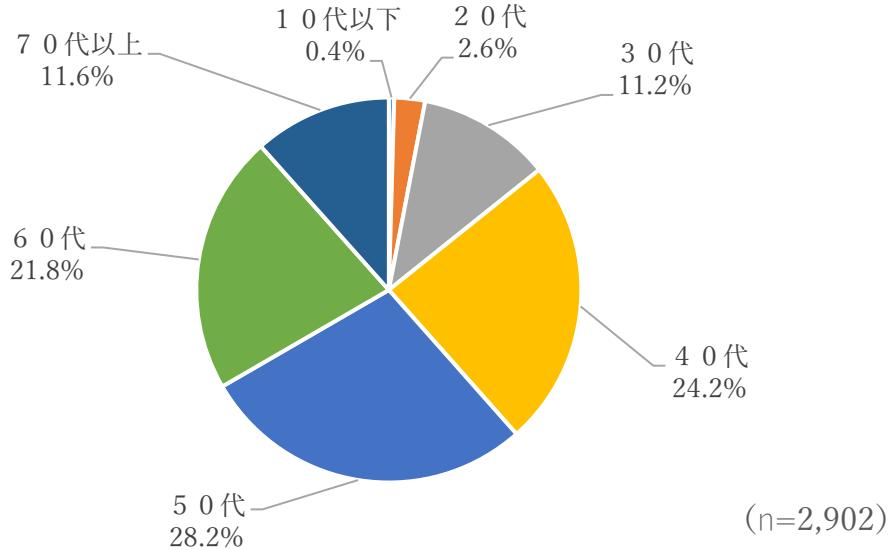
加入者の回答者数は 2,902 件となっている。加入者の属性、回答結果について順に報告する。

(1) 【町内会加入者の属性】

①年代

町内会加入者の年代は Q1 の全体の割合とほぼ同じであり、次代の担い手となる 40 代、50 代が 52.4% となっている。

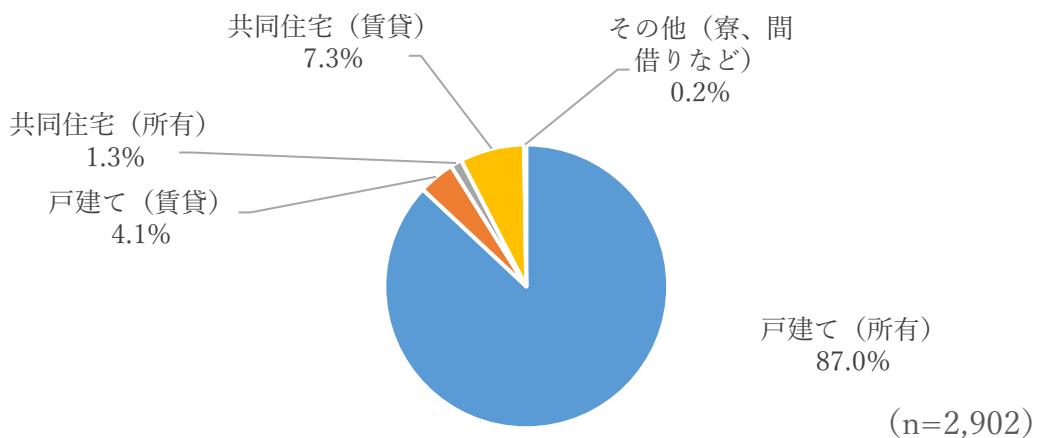
	回答数	割合
10 代以下	13	0.4%
20 代	75	2.6%
30 代	326	11.2%
40 代	702	24.2%
50 代	818	28.2%
60 代	632	21.8%
70 代以上	336	11.6%
総計	2,902	100.0%



②居住形態

戸建てを所有している割合が87.0%と高くなっている。回答者全体でも戸建て所有者のうち町内会に加入している割合は92.7%となっており、戸建ての所有は町内会の加入に強い相関があることが伺える。

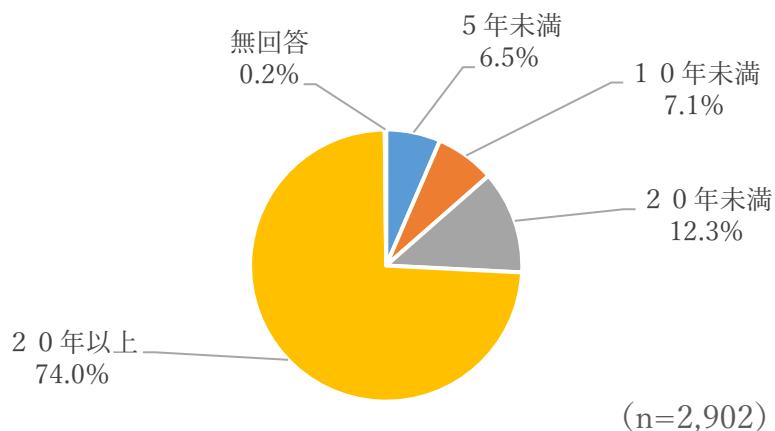
	戸建て (所有)	戸建て (賃貸)	共同住宅 (所有)	共同住宅 (賃貸)	その他 (寮、 間借りなど)	合計
回答数	2,524	120	38	213	7	2,902
割合	87.0%	4.1%	1.3%	7.3%	0.2%	100.0%



③居住歴

居住歴が20年以上という回答が最も多く74.0%となっている。

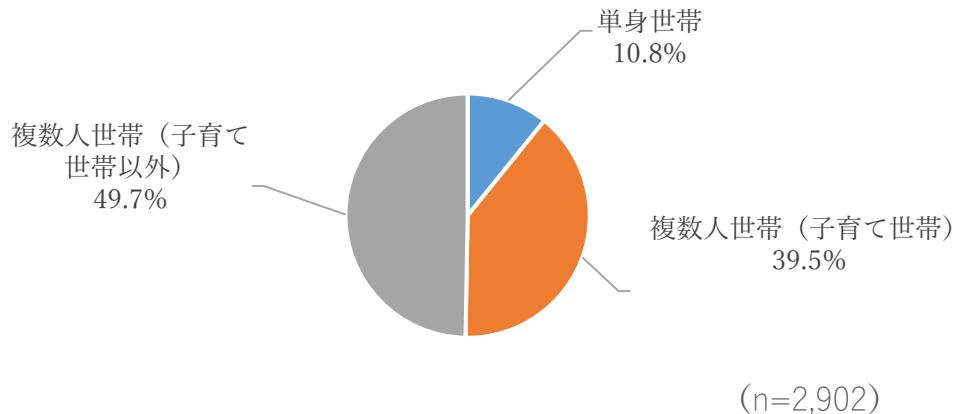
	回答数	割合
5年未満	188	6.5%
10年未満	205	7.1%
20年未満	356	12.3%
20年以上	2,148	74.0%
無回答	5	0.2%
総計	2,902	100.0%



④世帯状況

加入者の単身世帯割合は 10.8% であり、回答者全体の単身者割合 15.5% に比べて小さくなっている。その分、子育て世帯が 39.5%、子育て以外の複数人世帯が 49.7% と複数人世帯の割合が回答者全体に占める割合に比べ若干割合が大きくなっている。

	単身世帯	複数人世帯 (子育て世帯)	複数人世帯 (子育て世帯以外)	合計
回答数	314	1,145	1,443	2,902
割合	10.8%	39.5%	49.7%	100.0%

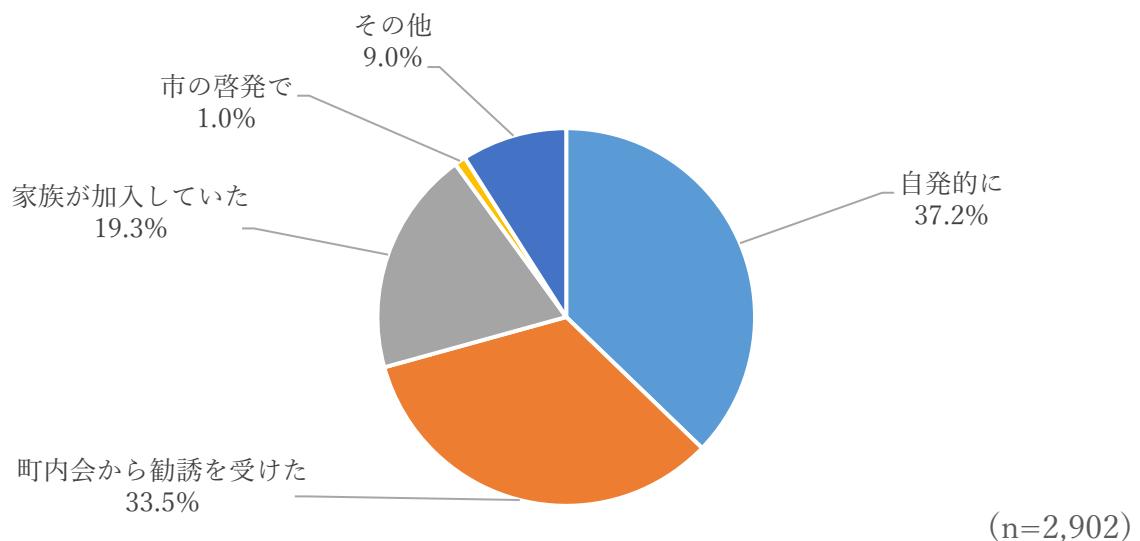


(2) 【町内会加入者の回答結果】

Q7.何がきっかけで、町内会に加入しましたか

「自発的に」加入したが 1,080 件 (37.2%) と最も多く、ついで「町内会から勧誘を受けた」が 972 件 (33.5%)、「家族が加入していた」が 560 件 (19.3%) と続いている。

	回答数	割合
自発的に	1,080	37.2%
町内会から勧誘を受けた	972	33.5%
家族が加入していた	560	19.3%
市の啓発で	28	1.0%
その他	262	9.0%
合計	2,902	100.0%



Q8.Q7 の設問に対する「その他」の自由記載 (主な意見)

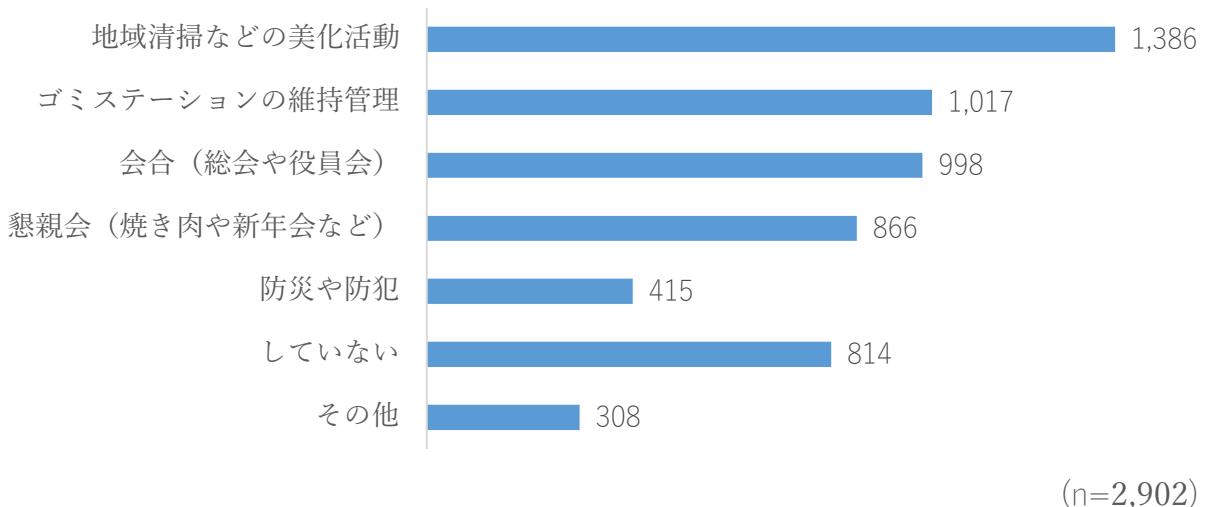
他の回答 262 件のうち自由記載に回答したのは 151 件。主な意見としては、「ごみが出せなくなる」などごみの排出に関する回答が 20 件、「アパート入居による自動的な加入」など引っ越しによる自動的な加入という回答が 6 件などとなっている。

Q9.町内会活動に参加していますか、している方は、どのような活動ですか（複数回答）

「地域清掃などの美化活動」が1,386件（47.8%）と最も多く、ついで「ゴミステーションの維持管理」が1,017件（35.0%）、「会合（総会や役員会）」が998件（34.4%）、「懇親会（焼き肉や新年会など）」が866件（29.8%）となっている。

町内会活動には参加「していない」という回答は、814件（28.0%）となっており、7割以上の方がなんらかの活動に参加していると回答している。

	回答数	割合
地域清掃などの美化活動	1,386	47.8%
ゴミステーションの維持管理	1,017	35.0%
会合（総会や役員会）	998	34.4%
懇親会（焼き肉や新年会など）	866	29.8%
防災や防犯	415	14.3%
していない	814	28.0%
その他	308	10.6%



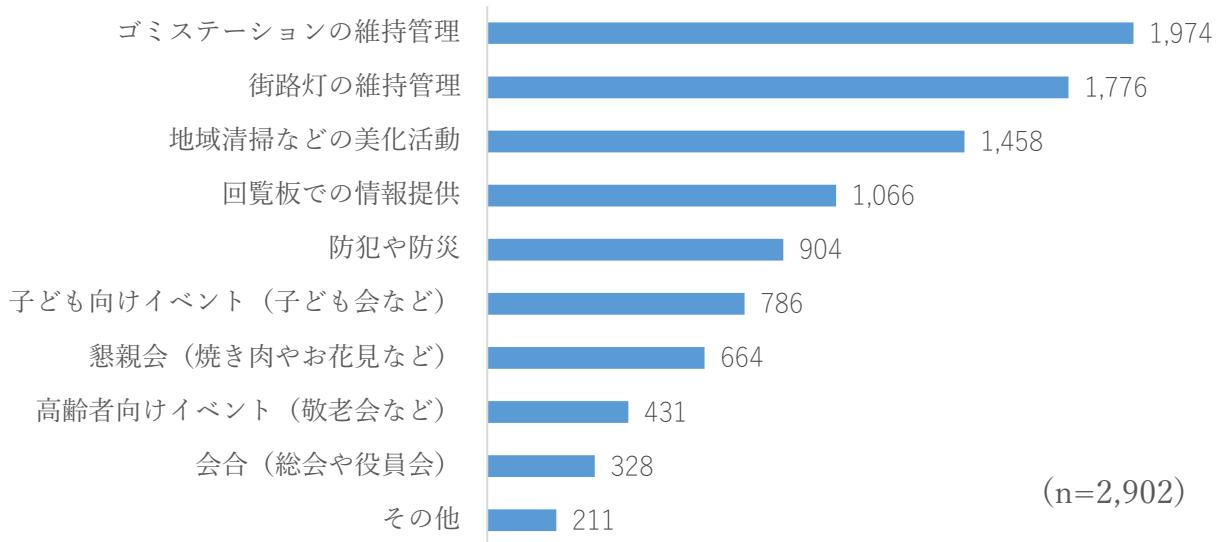
Q10. Q9の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

他の回答者308件のうち自由記載を回答したのは283件。そのうち主な意見としては、「班長」や「役員」としての参加で122件、「廃品回収への参加」が38件、「ラジオ体操などの子ども向けの行事」が32件となっている。

Q11.町内会活動で良いと思うものを教えてください（複数回答）

「ゴミステーションの維持管理」と「街路灯の維持管理」という回答が多く、それぞれ1,974件(68.0%)、1,776件(61.2%)となっており、「地域清掃などの美化活動」が1,458件(50.2%)、「回覧板での情報提供」が1,066件(36.7%)と続いている。イベントは評価が低く、「子ども向けイベント(子ども会など)」が786件(27.1%)、「懇親会(焼き肉やお花見など)」が664件(22.9%)、「高齢者向けイベント(敬老会など)」が431件(14.9%)となっている。

	回答数	割合
ゴミステーションの維持管理	1,974	68.0%
街路灯の維持管理	1,776	61.2%
地域清掃などの美化活動	1,458	50.2%
回覧板での情報提供	1,066	36.7%
防犯や防災	904	31.2%
子ども向けイベント(子ども会など)	786	27.1%
懇親会(焼き肉やお花見など)	664	22.9%
高齢者向けイベント(敬老会など)	431	14.9%
会合(総会や役員会)	328	11.3%
その他	211	7.3%



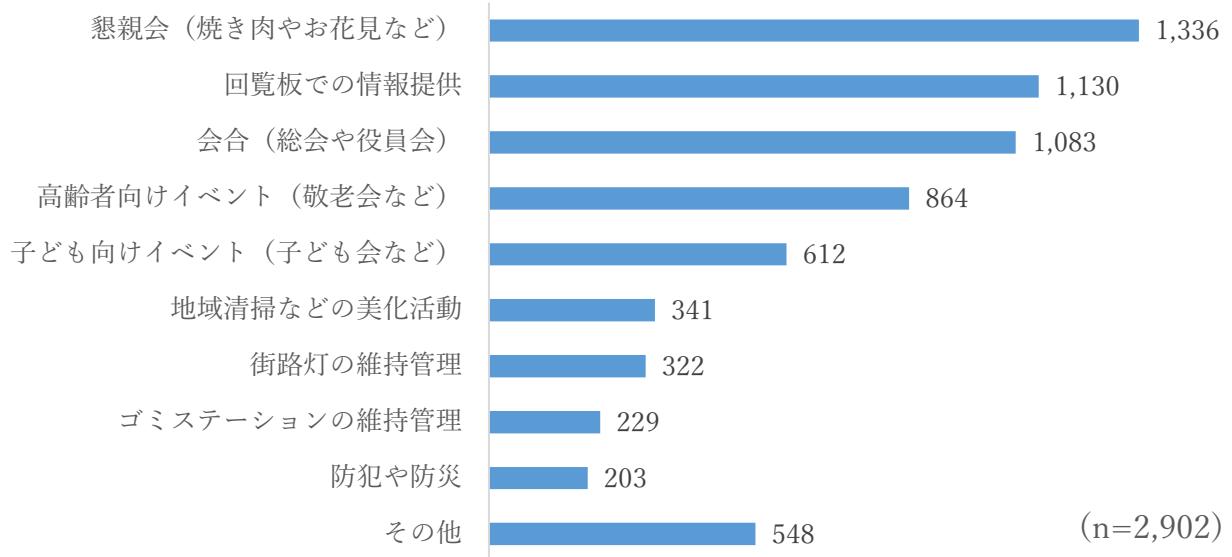
Q12. Q11の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者211件のうち自由記載に回答したのは180件。そのうち同じような意見が多かった回答は、「特になし」や「良いと思うものはない」という回答で143件、「廃品回収」が10件、「高齢者の見守り」が6件となっている。

Q13.町内会活動で無くした方が良いと思うものを教えてください（複数回答）

「懇親会（焼き肉やお花見など）」、「回覧板での情報提供」、「会合（総会や役員会）」が順に多く、それぞれ 1,336 件（46.0%）、1,130 件（38.9%）、1,083 件（37.3%）で、3 分の 1 以上となっている。一方で「街路灯の維持管理」と「ゴミステーションの維持管理」は数字が低く、それぞれ 322 件（11.1%）、229 件（7.9%）となっており、必要だと認識されていることがわかる。

	回答数	割合
懇親会（焼き肉やお花見など）	1,336	46.0%
回覧板での情報提供	1,130	38.9%
会合（総会や役員会）	1,083	37.3%
高齢者向けイベント（敬老会など）	864	29.8%
子ども向けイベント（子ども会など）	612	21.1%
地域清掃などの美化活動	341	11.8%
街路灯の維持管理	322	11.1%
ゴミステーションの維持管理	229	7.9%
防犯や防災	203	7.0%
その他	548	18.9%



Q14. Q13 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

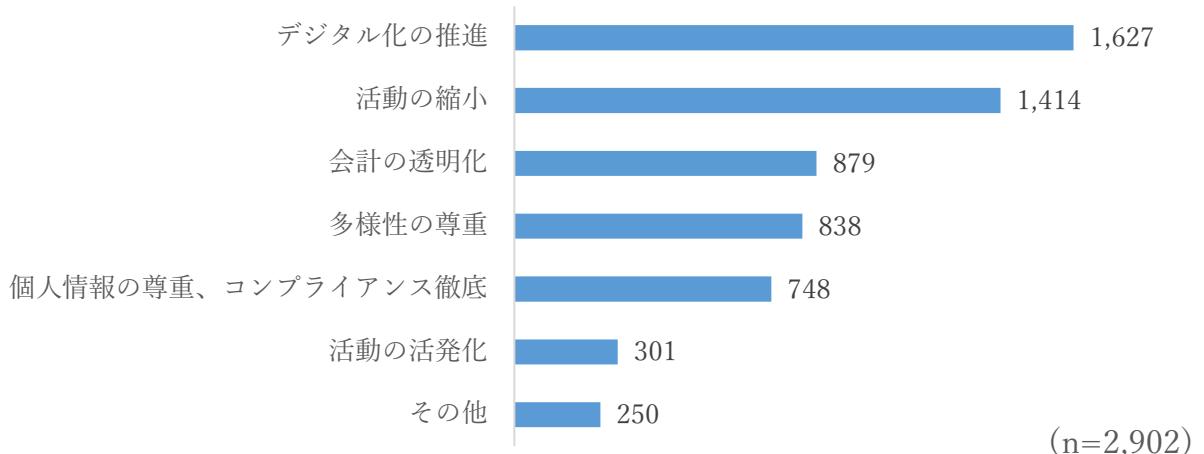
その他の回答者 548 件のうち自由記載に回答したのは 445 件。そのうち主な意見としては、「特になし」や「今までよい」など現状維持を求めるものが 278 件、「訪問して会費を徴収すること」や「振り込みにしてほしい」など会費の徴収に関するものが 34 件、回覧板に関することが 21 件、女性部など性別ごとの役割に関する回答が 9 件、神社への寄付など宗教に関するものが 8 件となっている。

Q15.町内会に希望することは、どのようなものですか（複数回答）

「デジタル化の推進」が1,627件（56.1%）と最も多くなっている。年代別に見ると町内会加入者のうち40～50代の59.7%、20～30代の63.3%が「デジタル化の推進」を希望しており、若い世代に町内会活動に参加してもらうためにはデジタル化の取り組みが重要であることが伺える。

また「活動の縮小（多忙でも参加できる町内会化）」と回答したものは1,414件（48.7%）と約半数に達しているほか、「活動の活発化（新たなイベントの創出、既存イベントの拡大）」を求める回答者は301件（10.4%）と非常に少なく、活動の活発化よりも負担軽減を求める傾向にあることがわかる。

	回答数	割合
デジタル化の推進	1,627	56.1%
活動の縮小（多忙でも参加できる町内会化）	1,414	48.7%
会計の透明化	879	30.3%
多様性の尊重	838	28.9%
個人情報の尊重、コンプライアンス徹底	748	25.8%
活動の活発化（新たなイベントの創出、既存イベントの拡大）	301	10.4%
その他	250	8.6%



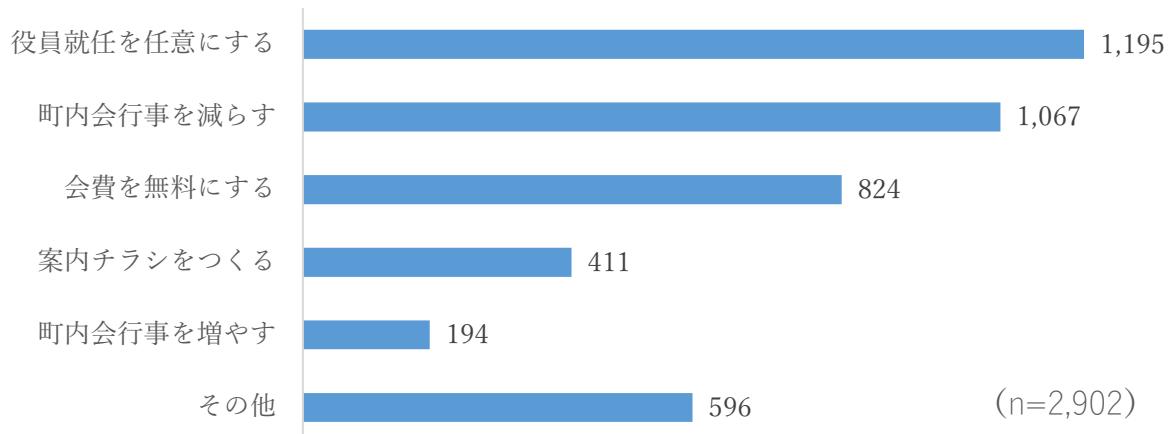
Q16. Q15の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

他の回答者250件のうち自由記載に回答したのは228件。そのうち主な意見としては、「町内会の廃止・不要」というものが42件、「会費を振り込みにしてほしい」や「キャッシュレスの導入」など会費の徴収方法の変更が36件、ごみステーションや街路灯の市管理への移行が30件、「回覧板の電子化」など回覧板に関することが22件となっている。

Q17. どうすれば町内会加入率がアップすると思いますか（複数回答）

「役員就任を任意にする」が 1,195 件 (41.2%) と最も多く、次に「町内会行事を減らす」が 1,067 件 (36.8%) である一方、「町内会行事を増やす」は 194 件 (6.7%) と最も少ない回答となっており、Q15 と同様に町内会活動の負担軽減が求められていることが伺える。

	回答数	割合
役員就任を任意にする	1,195	41.2%
町内会行事を減らす	1,067	36.8%
会費を無料にする	824	28.4%
案内チラシをつくる	411	14.2%
町内会行事を増やす	194	6.7%
その他	596	20.5%



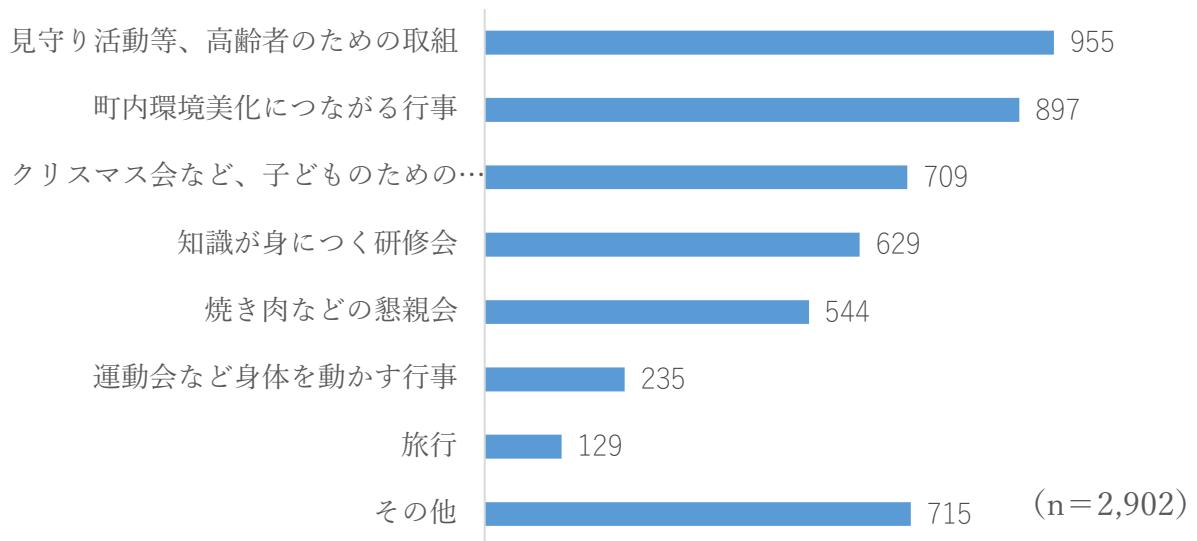
Q18. Q17 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者 596 件のうち自由記載に回答したのは 528 件。そのうち主な意見としては、回覧板や会費の納入などの「デジタル化」を求める意見が 65 件、会費の減額や会費の使途の明確化など「町内会費」に関することが 52 件、役職の簡素化や持ち回り制の見直しなど「役員・班長の負担軽減」に関することが 48 件となっている。

Q19. どういう町内会行事があれば、積極的に参加したいですか（複数回答）

「見守り活動等、高齢者のための取組」が 955 件（32.9%）、「町内環境美化につながる行事」が 897 件（30.9%）と約 3 割が回答しているが、「焼き肉などの懇親会」、「運動会など身体を動かす行事」、「旅行」などは 2 割を下回っている。

	回答数	割合
見守り活動等、高齢者のための取組	955	32.9%
町内環境美化につながる行事	897	30.9%
クリスマス会など、子どものためのイベント	709	24.4%
知識が身につく研修会	629	21.7%
焼き肉などの懇親会	544	18.7%
運動会など身体を動かす行事	235	8.1%
旅行	129	4.4%
その他	715	24.6%



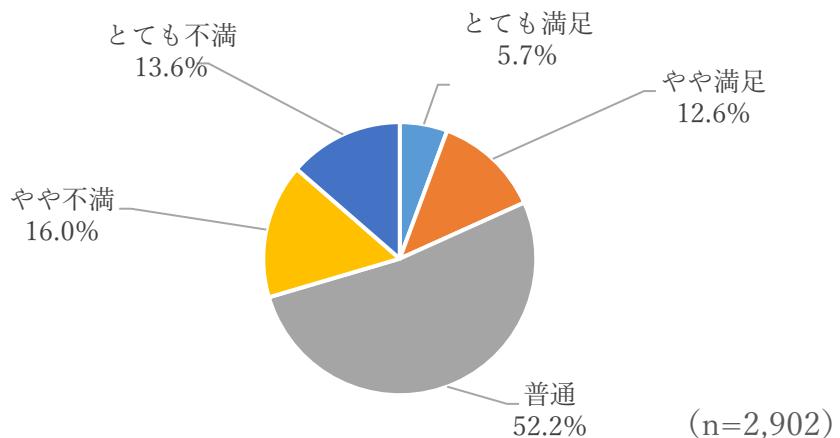
Q20.Q19 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者 715 件のうち自由記載に回答したのは 597 件。そのうち主な意見としては、「行事不要」や「参加したくない」などの行事自体への拒否感を表現したものが 342 件、「共働き」や「育児」などで行事に参加する余裕がないという回答が 58 件となっている。

Q21.現在の町内会活動に満足していますか

「普通」が1,514件（52.2%）と最も多く、約半数を占めた。「やや不満」と「とても不満」を合計すると858件（29.6%）で、「やや満足」と「とても満足」を合計した530件（18.3%）よりも多く、不満が満足を上回る結果となった。「やや不満」、「とても不満」との回答を年代別にみると、20～30代の回答者は27.9%、40～50代は32.9%、60～70代以上は25.3%と次代の担い手となる40～50代が特に不満が高くなっていることがわかる。

	回答数	割合
とても満足	164	5.7%
やや満足	366	12.6%
普通	1,514	52.2%
やや不満	463	16.0%
とても不満	395	13.6%
合計	2,902	100.0%



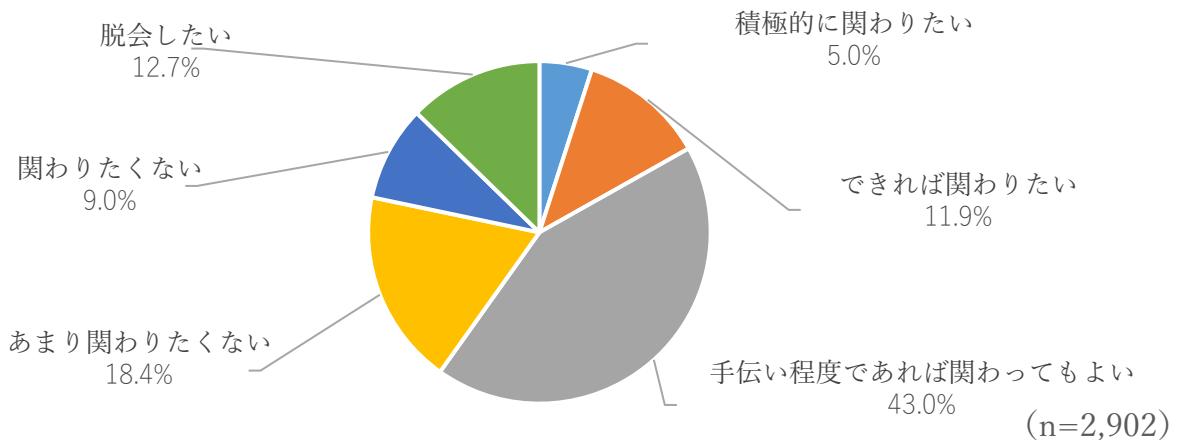
Q22. Q21の設問で「やや不満」、「とても不満」と回答した理由の自由記載（主な意見）

「やや不満」か「とても不満」との回答者858件のうち自由記載に回答したのは772件。そのうち意見が多かった回答は、「役員の負担が大きい」や「同じ人ばかりが役員をやっている」などの役員・班長の負担に関する不満で112件、「会費の使い道が不明」や「飲食や懇親会に使われている」など会費の使途に関する不満が78件、「回覧板が多すぎる」や「回覧板をデジタル化してほしい」など回覧板に関する不満が65件、「高齢者向けの行事ばかり」や「子育て世代の行事がない」など高齢者偏重・子育て世代への配慮不足に関する不満が52件となっている。

Q23.今後、町内会活動に関わっていきたいですか

「手伝い程度であれば関わってもよい」という回答が最も多く、1,248 件 (43.0%) となっている。この数字に、「できれば関わりたい」の 345 件 (11.9%) と「積極的に関わりたい」の 144 件 (5.0%) を加えると、町内会活動に関わってもよいという回答は 1,737 件 (59.9%) に達している。一方で「脱会したい」という回答が 369 件 (12.7%) と 3 番目に多くなっており、加入者の中にも「脱会したい」という希望を持つ人が一定数存在することがわかる。

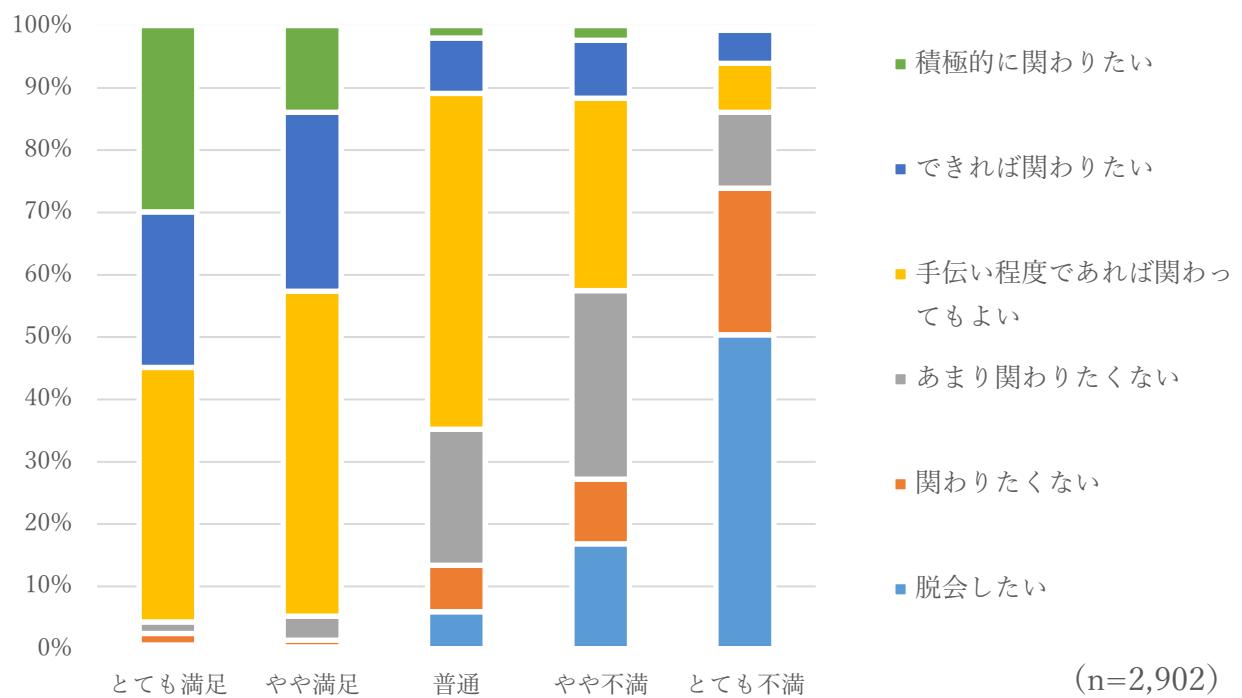
	回答数	割合
積極的に関わりたい	144	5.0%
できれば関わりたい	345	11.9%
手伝い程度であれば関わってもよい	1,248	43.0%
あまり関わりたくない	535	18.4%
関わりたくない	261	9.0%
脱会したい	369	12.7%
総計	2,902	100.0%



Q21 の町内会に対する「満足度」と Q23 の「今後の関わり」の相関性を見ると、満足度が高いほど関わりを希望していることがわかる。「満足度」が「普通」と回答しているもののうち、「積極的に関わりたい」、「できれば関わりたい」、「手伝い程度であれば関わってもよい」の合計は 64.8% となっている。

【「満足度」×「今後の関わり」】

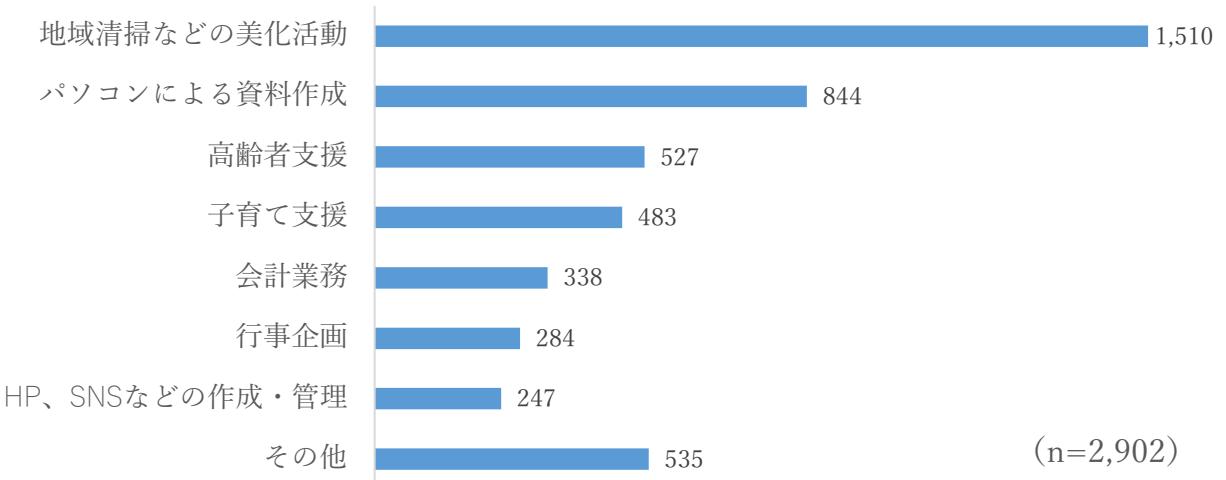
		満足度					
		とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	合計
今後の関わり	積極的に関わりたい	49	51	30	11	3	144
	できれば関わりたい	41	105	135	43	21	345
	手伝い程度であれば関わってもよい	67	191	816	143	31	1,248
	あまり関わりたくない	3	14	330	140	48	535
	関わりたくない	3	4	113	48	93	261
	脱会したい	1	1	90	78	199	369
	合計	164	366	1,514	463	395	2,902



Q24.町内会が担う活動の中で、自分でもできると思える役割はなにですか（複数回答）

「地域清掃などの美化活動」が 1,510 件（52.0%）と半数以上が積極的な回答をしている。次に「パソコンによる資料作成」が 844 件（29.1%）となっているが、その他の活動についてはすべて 2 割未満となっている。

	回答数	割合
地域清掃などの美化活動	1,510	52.0%
パソコンによる資料作成	844	29.1%
高齢者支援	527	18.2%
子育て支援	483	16.6%
会計業務	338	11.6%
行事企画	284	9.8%
HP、SNSなどの作成・管理	247	8.5%
その他	535	18.4%



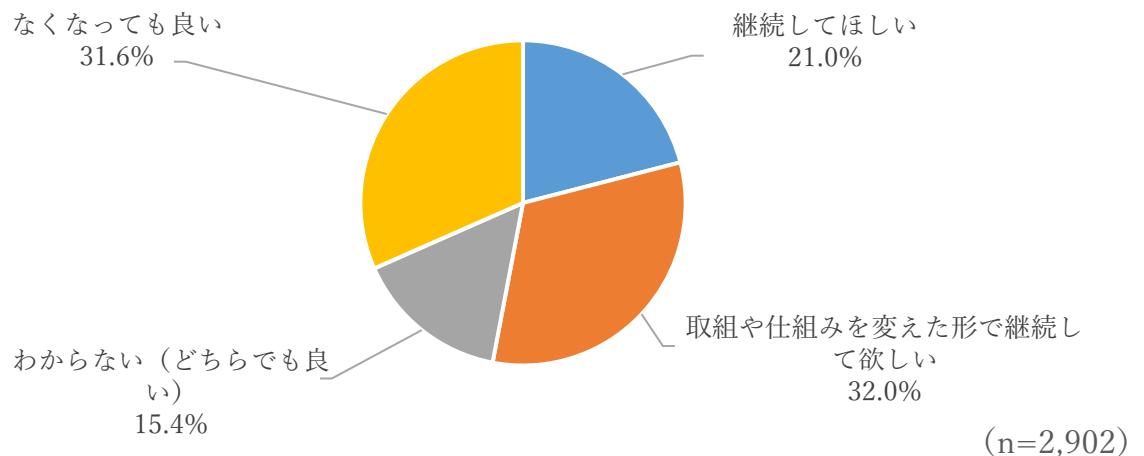
Q25. Q24 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者 535 件のうち自由記載に回答したのは 420 件。そのうち主な意見としては、「何もしたくない」「なし」などの否定的な回答が 163 件、「忙しい」や「時間がない」などの理由で「役割を担う余裕がない」といった回答が 92 件となっている。

Q26.町内会の将来についてどう思いますか

「取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい」が 929 件 (32.0%) と最も多く、「継続してほしい」の 609 件 (21.0%) と合わせると、1,538 件 (53.0%) となり、全体の半数を超えていている。一方で、「なくなっても良い」という回答も、917 件 (31.6%) と 2 番目に多くなっている。

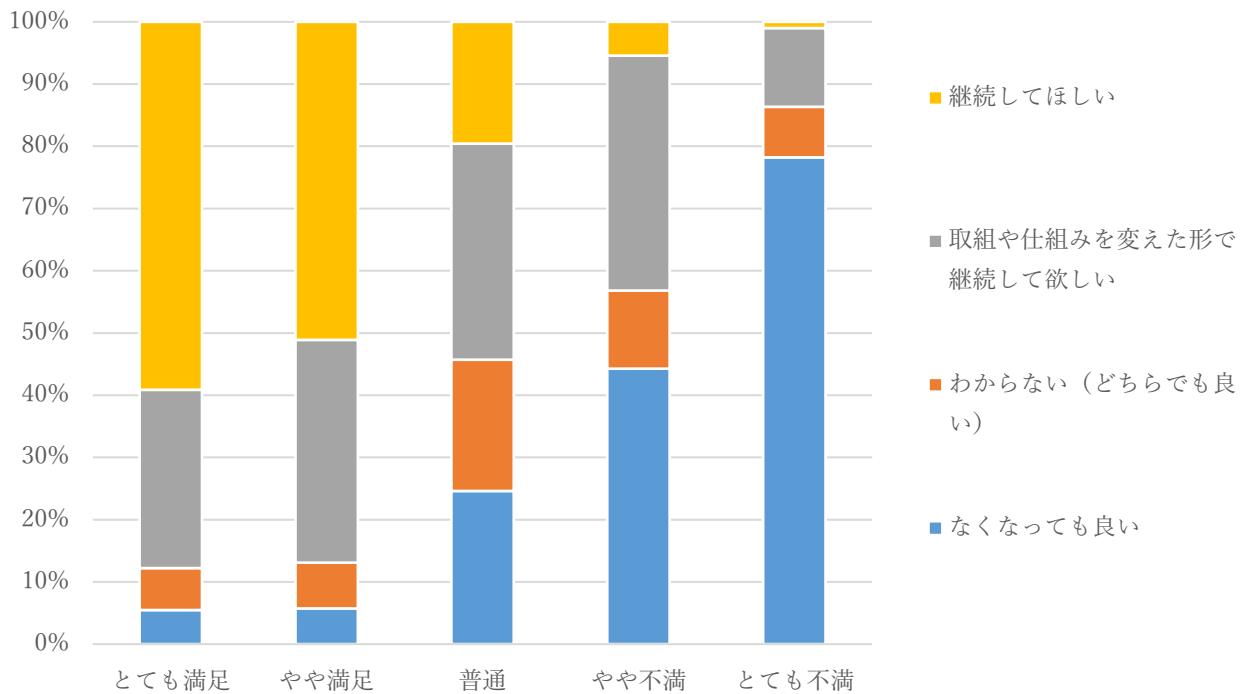
	回答数	割合
継続してほしい	609	21.0%
取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい	929	32.0%
わからない（どちらでも良い）	447	15.4%
なくなっても良い	917	31.6%
合計	2,902	100.0%



Q21 の町内会に対する「満足度」と Q26 の「町内会の将来」の相関関係を見ると、「とても満足」や「やや満足」と回答したもののは半数以上は、現在の町内会を「継続してほしい」と回答している。また、「とても満足」と回答したものうち約 4 分の 1、「やや満足」、「普通」、「やや不満」と回答したものうち、それぞれ約 3 分の 1 が「取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい」と回答しており、満足度が高くても取組や仕組みを変えた方が良いと考えている者が一定程度存在することがわかる。また「とても不満」という回答者の約 8 割が、町内会が「なくなっても良い」と回答している。

【「満足度」 × 「町内会の将来」】

	とても満足	やや満足	普通	やや不満	とても不満	合計
継続してほしい	97	187	296	25	4	609
取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい	47	131	526	175	50	929
わからない（どちらでも良い）	11	27	319	58	32	447
なくなっても良い	9	21	373	205	309	917
合計	164	366	1,514	463	395	2,902



Q27.具体的には、どのような形を想定されますかという自由記載（主な意見）

Q26の設問において「取組や仕組みを変えた形で継続して欲しい」という回答をした929件に対して具体的にはどのような形を想定されるのかを自由記載で回答してもらい、具体的な回答があったのは521件。主な意見としては、電子回覧板の導入や会費のオンライン決済などの「町内会業務のデジタル化」が94件、「最低限の活動に限定する」が61件、「役員・班長の負担軽減」が58件となっている。

Q28.町内会について、その他何かありましたら、ご自由に記載ください（主な意見）

自由記載の欄には996件の回答があった。このうち、肯定的な意見は248件に対して、否定的な意見が412件、中立的な意見が211件で、その他の125件は「特になし」などの意見がないものであった。主な意見としては、「町内会に入っても特に恩恵がない」や「若者には必要性が感じられない」などの加入のメリットを感じないという意見が61件あり、「高齢者ばかりで負担が偏っている」「若い人が参加しない」などの高齢者への負担の偏りに関する意見が54件と、否定的な意見が多い一方で、「近所付き合いができるて安心」「防災時に助け合える」などの地域のつながりとして町内会を肯定する意見も35件みられた。

3 町内会未加入者の調査結果

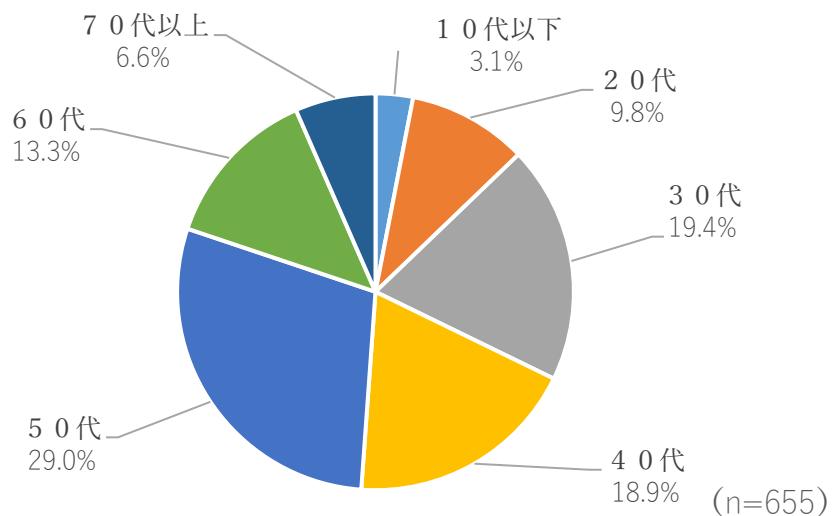
未加入者の回答者数は 655 件となっている。以下、回答者の属性、回答結果について順に報告する。

(1) 【町内会未加入者の属性】

①年代

未加入者の年代は 40~50 代が 314 件と全体の 47.9% と約半数を占めている。

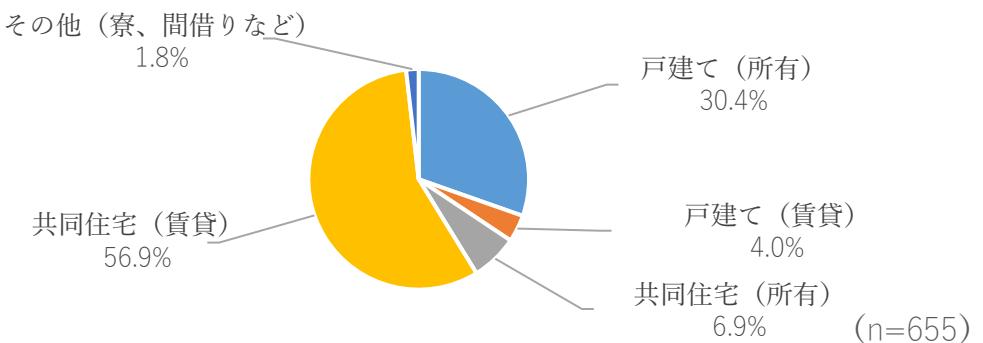
	回答数	割合
10代以下	20	3.1%
20代	64	9.8%
30代	127	19.4%
40代	124	18.9%
50代	190	29.0%
60代	87	13.3%
70代以上	43	6.6%
合計	655	100.0%



②居住形態

【加入者】では回答者のうち9割近い87.0%が「戸建て（所有）」であったが、【未加入者】では「戸建て（所有）」の回答者は199件（30.4%）に過ぎず、大半が「共同住宅（賃貸）」373件、（56.9%）となっており、共同住宅（賃貸）に居住している方の未加入率が高いと考えられる。

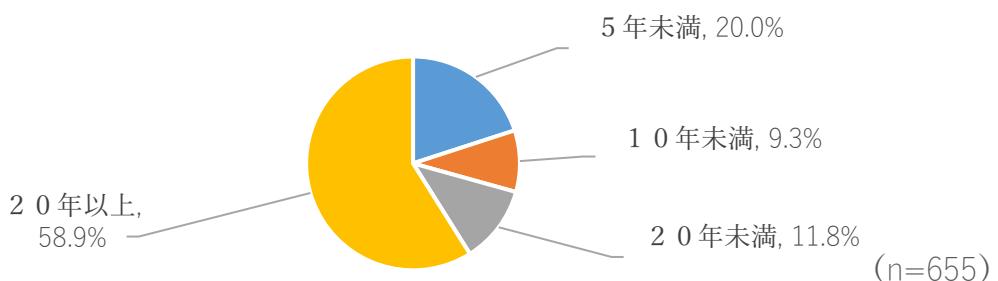
	回答数	割合
戸建て（所有）	199	30.4%
戸建て（賃貸）	26	4.0%
共同住宅（所有）	45	6.9%
共同住宅（賃貸）	373	56.9%
その他（寮、間借りなど）	12	1.8%
合計	655	100.0%



③居住歴

「20年以上」の回答者が386件(58.9%)と最も多くなっており、「5年未満」が131件(20.0%)、「10年未満」が61件(9.3%)となっている。

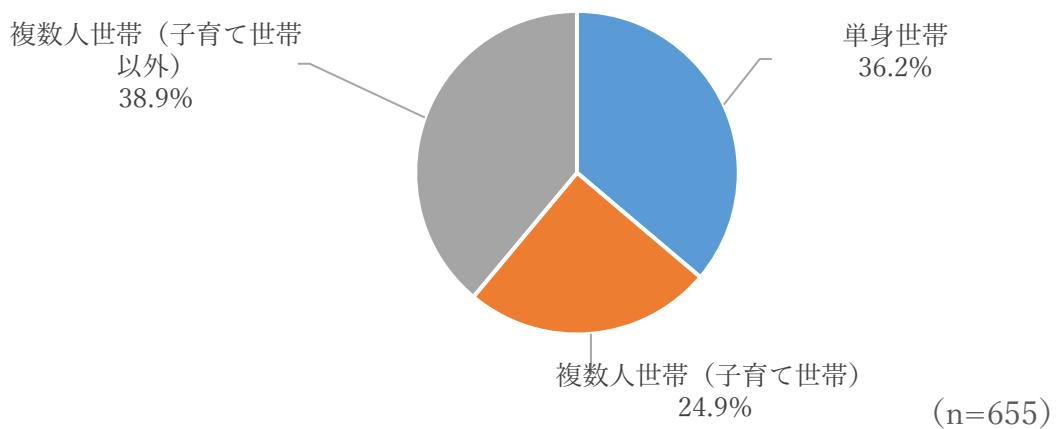
	回答数	割合
5年未満	131	20.0%
10年未満	61	9.3%
20年未満	77	11.8%
20年以上	386	58.9%
合計	655	100.0%



④世帯状況

単身世帯が237件(36.2%)と【加入者】の314件(10.8%)に比べて割合が大幅に高くなっている。

	回答数	割合
単身世帯	237	36.2%
複数人世帯(子育て世帯)	163	24.9%
複数人世帯(子育て世帯以外)	255	38.9%
合計	655	100.0%

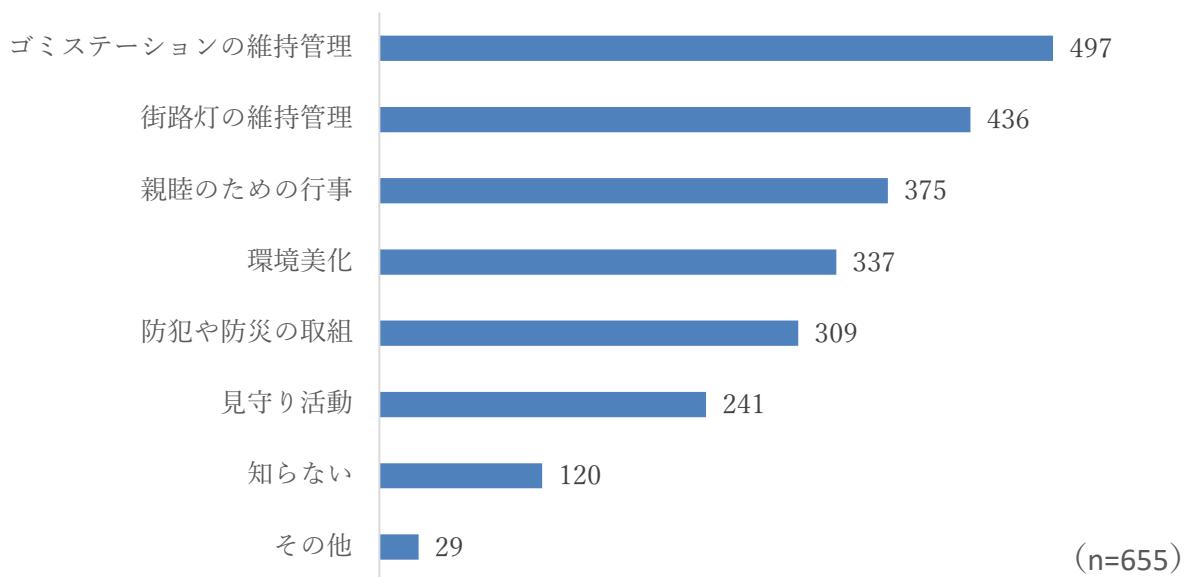


(2) 【町内会未加入者の回答結果】

Q29.町内会が何をする組織か知っていますか（複数回答）

「ゴミステーションの維持管理」が497件（75.9%）と4分の3を超えており、ついで「街路灯の維持管理」が436件（66.6%）、「親睦のための行事」が375件（57.3%）、「環境美化」が337件（51.5%）と半分を超える結果となっている。それに対して町内会が何をする組織か「知らない」という回答は120件（18.3%）と5分の1に過ぎず、町内会の活動に関して一定の理解を得られていることが伺える。

	回答数	割合
ゴミステーションの維持管理	497	75.9%
街路灯の維持管理	436	66.6%
親睦のための行事	375	57.3%
環境美化	337	51.5%
防犯や防災の取組	309	47.2%
見守り活動	241	36.8%
知らない	120	18.3%
その他	29	4.4%



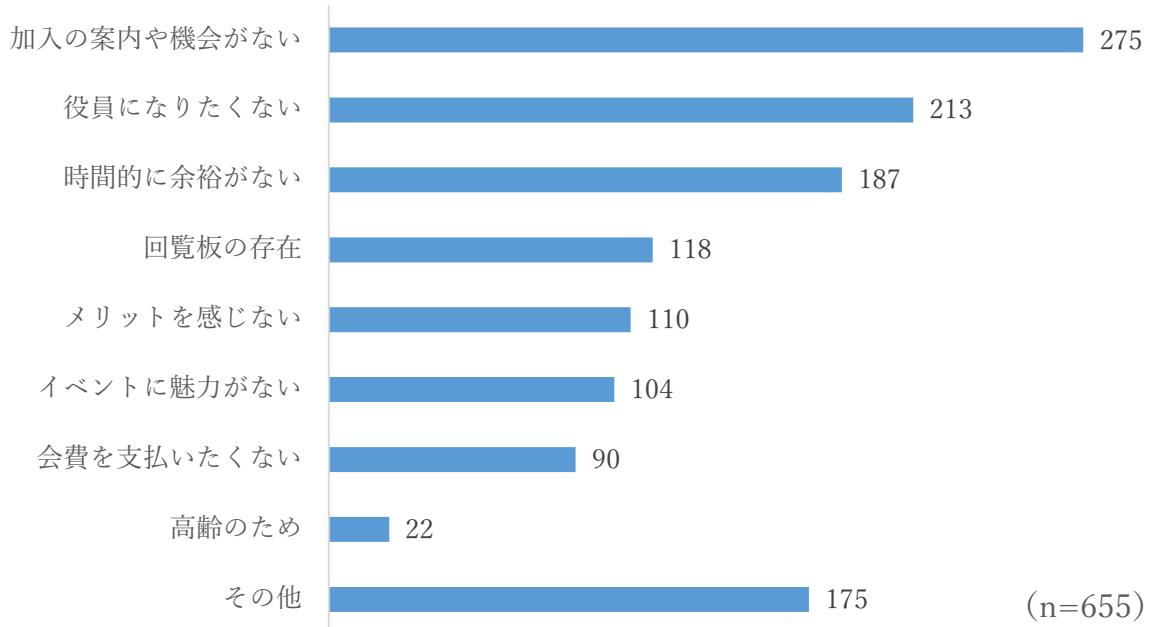
Q30. Q29 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者29件のうち自由記載に回答したのは14件。そのうち「安全、安心、快適、住みやすい街を守る為の組織」「なくてはならない人たち」などの肯定的な意見が4件、「焼き肉などしてつまらない」などの否定的な意見が6件、中立的な意見が4件であった。

Q31.町内会に加入していないのはなぜですか（複数回答）

「加入の案内や機会がない」が 275 件 (42.0%) と最も多くなっており、町内会による直接的な加入への働きかけが必要だということが伺える。ついで「役員になりたくない」が 213 件 (32.5%)、「時間的に余裕がない」が 187 件 (28.5%)、「回覧板の存在」が 118 件 (18.0%) となっている。

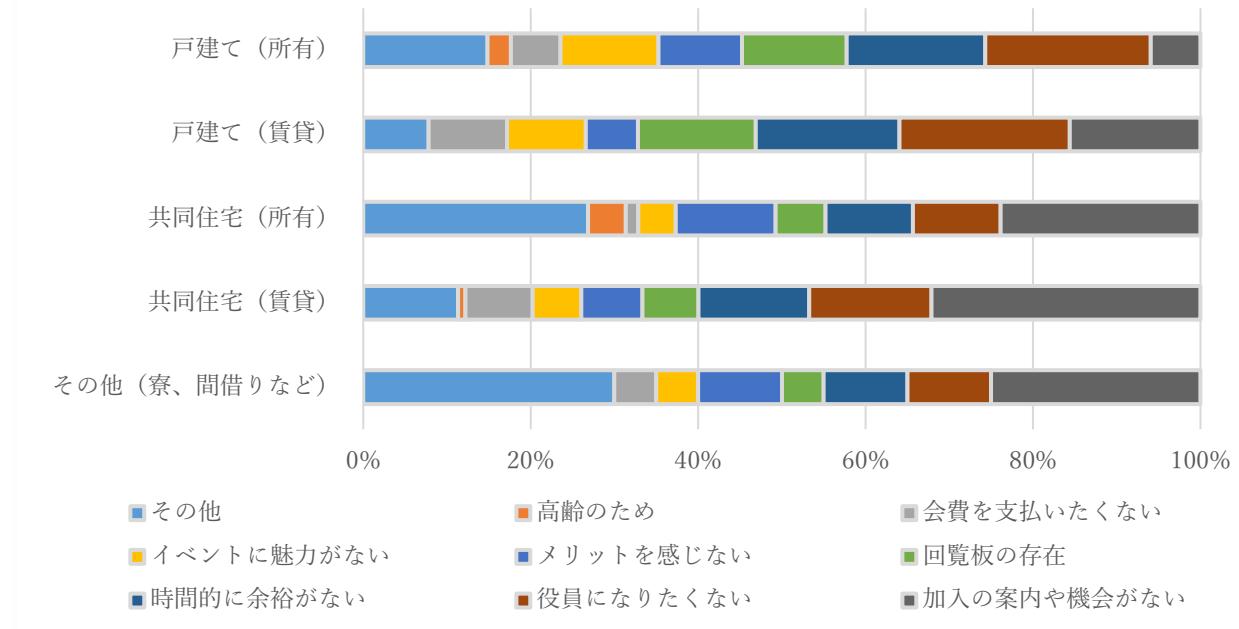
	回答数	割合
加入の案内や機会がない	275	42.0%
役員になりたくない	213	32.5%
時間的に余裕がない	187	28.5%
回覧板の存在	118	18.0%
メリットを感じない	110	16.8%
イベントに魅力がない	104	15.9%
会費を支払いたくない	90	13.7%
高齢のため	22	3.4%
その他	175	26.7%



Q31 の町内会への「未加入の理由」と Q3「居住形態」の相関性を見ると、「戸建て（所有）」と「戸建て（賃貸）」における未加入の理由としては、「役員になりたくない」という回答が約20%、「時間的に余裕がない」という回答が約17%とともに上位から2つを占めている。一方、「共同住宅（所有）」と「共同住宅（賃貸）」では、「加入の案内や機会がない」という回答が32.1%と最も大きくなっている。

【「居住形態」×「未加入の理由】

		居住形態						合計
		戸建て (所有)	戸建て (賃貸)	共同住宅 (所有)	共同住宅 (賃貸)	その他 (寮、間借りなど)		
未加入の理由 (複数回答)	加入の案内や機会がない	28	10	16	216	5	275	
	役員になりたくない	93	13	7	98	2	213	
	時間的に余裕がない	78	11	7	89	2	187	
	回覧板の存在	59	9	4	45	1	118	
	メリットを感じない	47	4	8	49	2	110	
	イベントに魅力がない	55	6	3	39	1	104	
	会費を支払いたくない	28	6	1	54	1	90	
	高齢のため	13	0	3	6	0	22	
	その他	70	5	18	76	6	175	
合計		471	64	67	672	20	1,294	



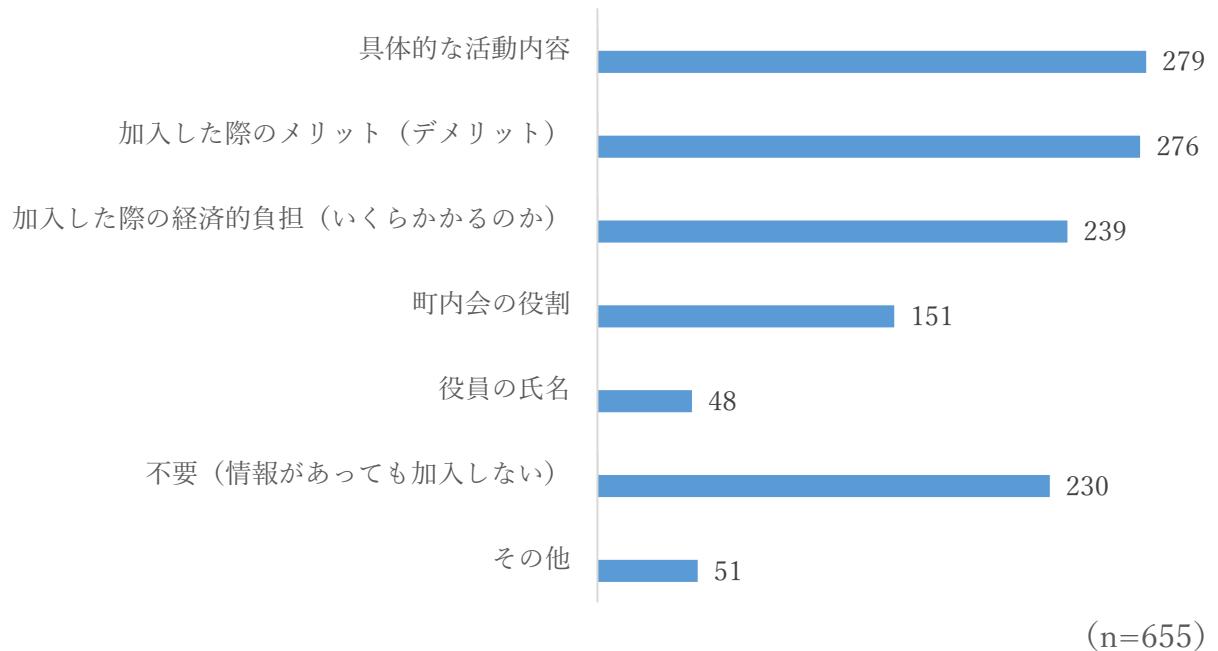
Q32. Q31 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者 175 件のうち自由記載に回答したのは 157 件。そのうち主な意見としては、「町内会がもともとない」や「町内会が解散した」というもので 29 件、「マンション単位で加入していない」というもので 12 件、「町内会役員への不信」に関する回答が 9 件、隣人とのトラブルが原因となっている回答が 5 件あった。

Q33.町内会への加入を検討する上で、知りたいと思う情報は何ですか（複数回答）

「具体的な活動内容」が 279 件 (42.6%)、「加入した際のメリット（デメリット）」が 276 件 (42.1%) と 4 割を超えており、「不要（情報があっても加入しない）」という回答も 230 件 (35.1%) に達しており、町内会への加入に否定的な層が一定数いることが示されている。

	回答数	割合
具体的な活動内容	279	42.6%
加入した際のメリット（デメリット）	276	42.1%
加入した際の経済的負担（いくらかかるのか）	239	36.5%
町内会の役割	151	23.1%
役員の氏名	48	7.3%
不要（情報があっても加入しない）	230	35.1%
その他	51	7.8%



Q31 の町内会への「未加入の理由」と Q33 の町内会への「加入を検討する上で知りたい情報」の相関性について見ると、「未加入の理由」が「加入の案内や機会がない」という回答者にとって、「加入を検討する上で知りたい情報」は多い順に、「具体的な活動内容」(26.0%)、「加入した際のメリット (デメリット)」(24.4%)、「加入した際の経済的負担 (いくらかかるのか)」(23.4%) となっている。

【「未加入の理由」×「加入を検討する上で知りたい情報】

		加入を検討する上で知りたい情報（複数回答）							
		具体的な活動内容	加入した際のメリット (デメリット)	加入した際の経済的負担 (いくらかかるのか)	不要 (情報がない)	町内会の役割	役員の氏名	その他	合計
未加入の理由 (複数回答)	加入の案内や機会がない	162	152	146	43	82	28	11	624
	役員になりたくない	57	84	59	121	27	10	7	365
	時間的に余裕がない	60	64	54	104	27	8	9	326
	メリットを感じない	24	44	24	60	18	2	8	180
	イベントに魅力がない	20	37	25	70	14	5	6	177
	回覧板の存在	18	36	24	80	8	2	7	175
	会費を支払いたくない	27	41	38	48	12	3	5	174
	高齢のため	5	5	2	12	3	2	3	32
	その他	79	59	53	58	48	18	33	348
	合計	452	522	425	596	239	78	89	2,401

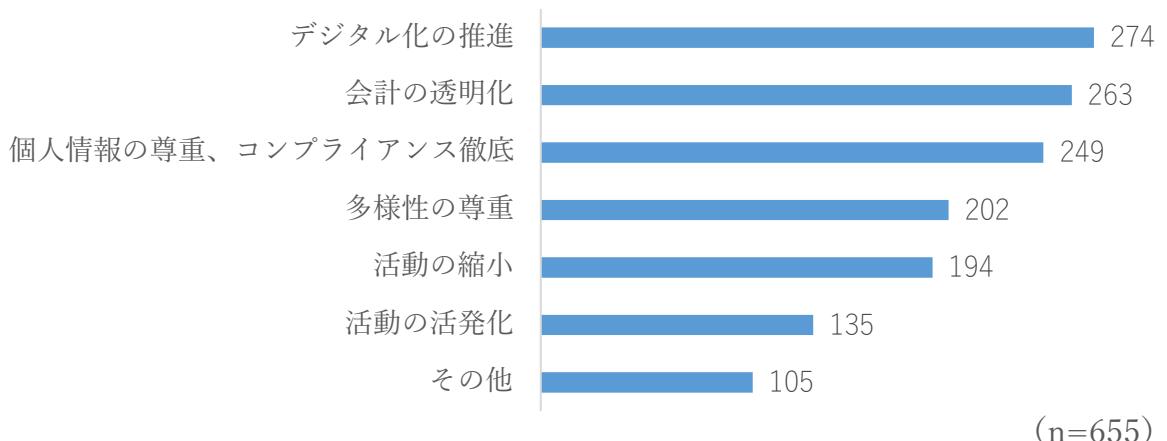
Q34. Q33 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者 51 件のうち自由記載に回答したのは 35 件。そのうち同じような意見があったのは、「町内会で、お金の管理をしていることへの不信もある」や「会計収支の明確な内容」など会計の透明性に関する回答が 4 件あった。

Q35.今後、町内会がどのようになっていけば、加入しても良いと思いますか（複数回答）

「デジタル化の推進（回覧板の電子化、グループチャットなどの活用）」で274件（41.8%）と最も多くなっている。未加入者の参加を促すためには「デジタル化の推進」が必要であることが伺える。これはQ15の【加入者】が「町内会に希望すること」と同様の結果となった。

	回答数	割合
デジタル化の推進（回覧板の電子化、グループチャットなどの活用）	274	41.8%
会計の透明化	263	40.2%
個人情報の尊重、コンプライアンス徹底	249	38.0%
多様性の尊重	202	30.8%
活動の縮小	194	29.6%
活動の活発化	135	20.6%
その他	105	16.0%

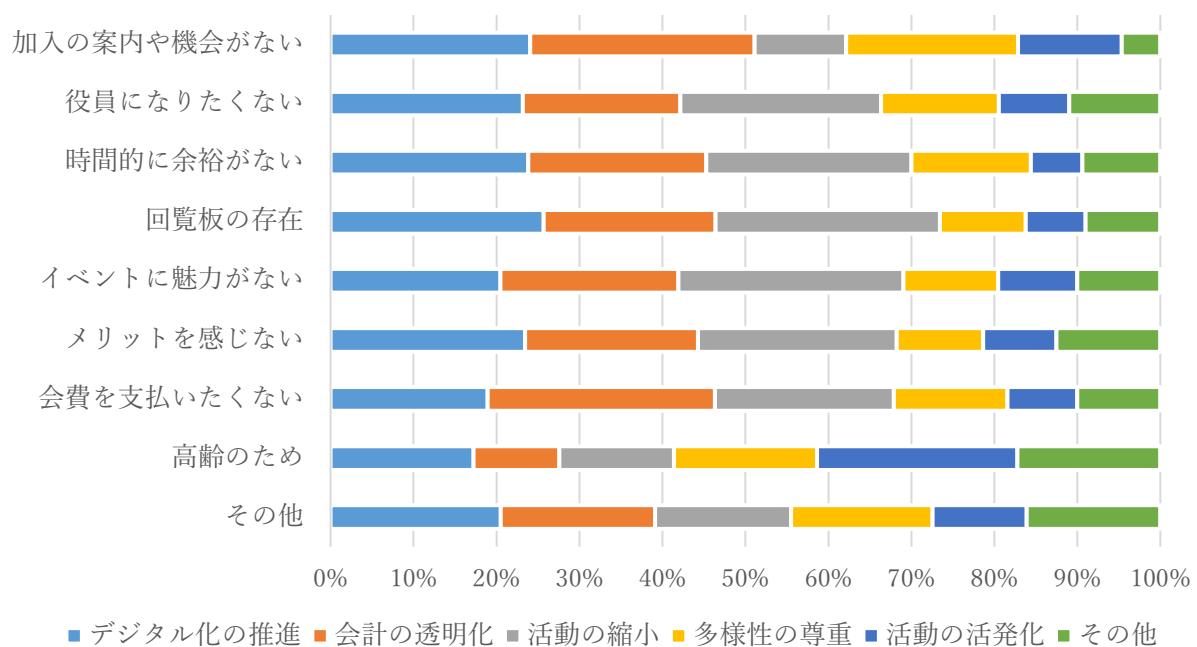


Q31の町内会への「未加入理由」とQ35の町内会が「どうなったら加入するか」の相関性について見てみると、「未加入理由」で「加入の案内や機会がない」を選択した回答者のうち「どうなったら加入するか」の回答として多いものから順に「会計の透明化」が27.1%、「デジタル化の推進」が24.1%、「多様性の尊重」が20.7%となっている。このほかの「未加入理由」でも「デジタル化の推進」を求める意見が多くなっている。

「未加入理由」として「役員になりたくない」や「時間的に余裕がない」を選択した回答者は、「活動の縮小」を求める割合が高く、それぞれ24.2%、24.7%となっている。また「会費を支払いたくない」を「未加入理由」として挙げた回答者は、27.4%が「会計の透明化」を選択しており、それぞれ相関がみられた。

【「未加入理由」×「どうなったら加入するか」】

		どうなったら加入するか（複数回答）						合計
		デジタル化の推進	会計の透明化	活動の縮小	多様性の尊重	活動の活発化	その他	
未加入理由 (複数回答)	加入の案内や機会がない	129	145	59	111	67	25	536
	役員になりたくない	93	76	97	57	34	44	401
	時間的に余裕がない	81	73	84	49	21	32	340
	回覧板の存在	57	46	60	23	16	20	222
	イベントに魅力がない	43	45	57	24	20	21	210
	メリットを感じない	45	40	46	20	17	24	192
	会費を支払いたくない	36	52	41	26	16	19	190
	高齢のため	5	3	4	5	7	5	29
	その他	65	59	52	54	36	51	317
合計		554	539	500	369	234	241	2,437



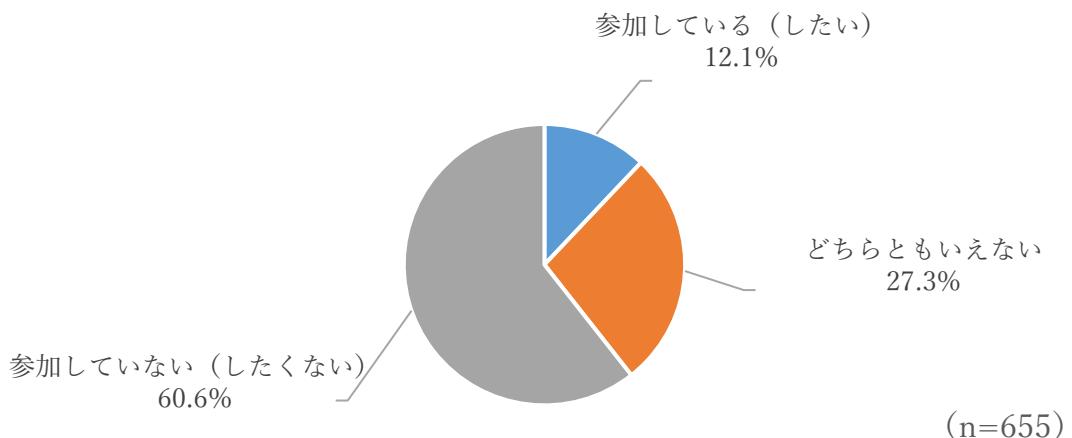
Q36. Q35 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者 105 件のうち自由記載に回答したのは 75 件。そのうち主な意見としては、「親睦会に町内会費を充てなければ加入する」や「町内会費は最低限で、使い道が明確」など会費の使途に関するものが 7 件あった、「活動の縮小・役割の単純化」などの活動の縮小や負担軽減を求める回答が 6 件、「町内会費の自動引き落とし」や「支払を簡単に」などの会費の徴収方法に関する回答が 4 件となっている。

Q37.地域において何か活動をしていますか

町内会未加入者全体の6割、397件（60.6%）が「参加していない（したくない）」と回答しており、地域活動そのものの参加意欲が高くなかったことがわかる。年代別に分析してみると、10代以下～30代の回答者211件のうち、「参加していない（したくない）」の割合は59.2%（125件）、同様に40代～50代は314件のうち60.2%（189件）、60代～70代以上は130件のうち63.8%（83件）と、高齢になるに従って地域活動に「参加していない（したくない）」と回答している割合が高くなるという結果となった。逆に若い層ほど地域活動への関心が高いということが伺える。

	回答数	割合
参加している（したい）	79	12.1%
どちらともいえない	179	27.3%
参加していない（したくない）	397	60.6%
合計	655	100.0%

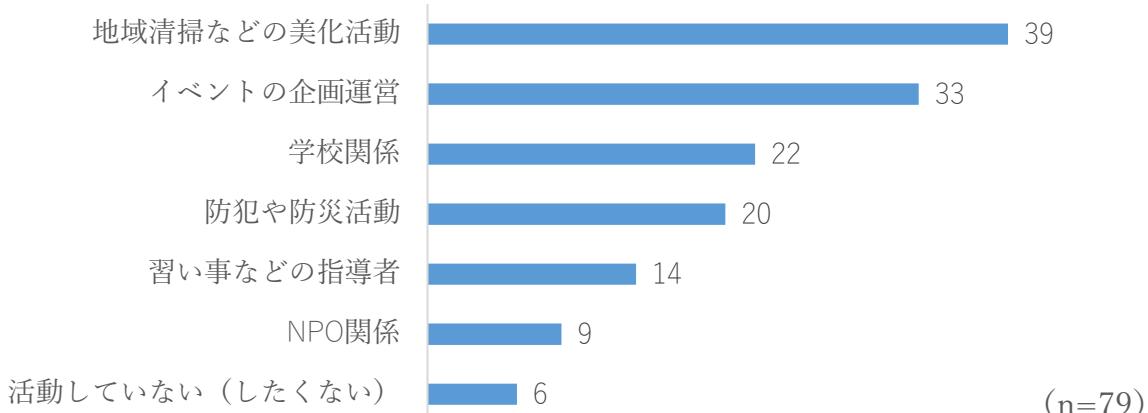


Q38.どのような活動をしていますか（したいと思いますか）（複数回答）

Q37の設問において地域の活動に「参加している（したい）」と回答した79件に対して活動内容について選択式で回答をしてもらった。

最も多い回答は「地域清掃などの美化活動」の39件（6.0%）であり、その他「イベントの企画運営」、「学校関係」、「防犯や防災活動」と続いている。

	回答数	割合
地域清掃などの美化活動	39	6.0%
イベントの企画運営	33	5.0%
学校関係	22	3.4%
防犯や防災活動	20	3.1%
習い事などの指導者	14	2.1%
NPO関係	9	1.4%
活動していない（したくない）	6	0.9%



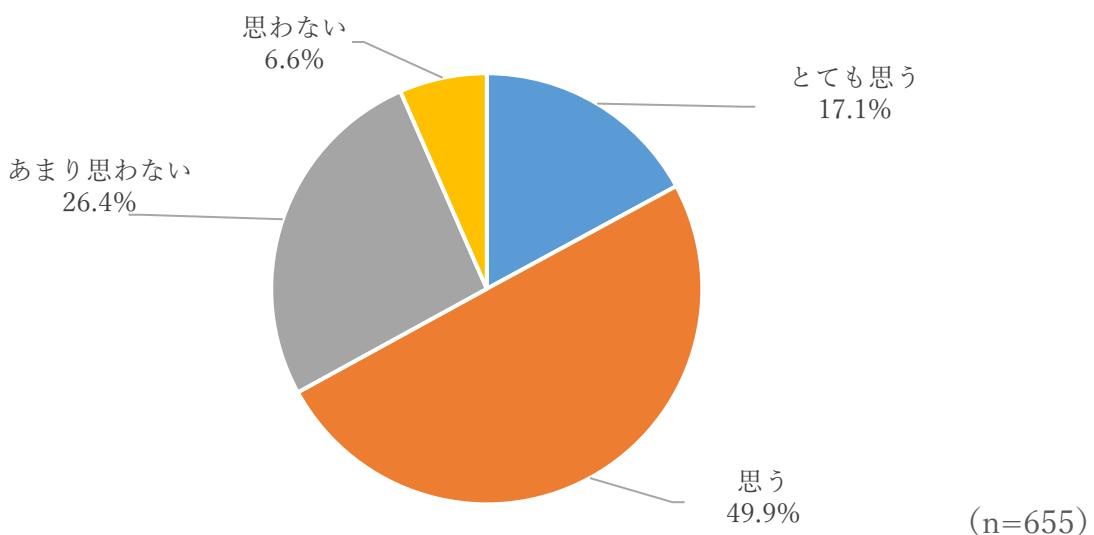
Q39. Q38の設問に対する「していない」の自由記載（主な意見）

「活動していない（したくない）」の回答者6件のうち自由記載への回答は1件で、「やりたいことはあるが、選択肢にはやりたいことは無い」という内容であった。

Q40.居住している地域での助け合いや繋がりづくりは大切だと思いますか

「思う」という回答が327件（49.9%）と約半数に達し、「とても思う」の112件（17.1%）を加えると3分の2を超える。年代別に分析してみると、10代以下～30代は73.4%（155/211件）、40代～50代は65.3%（205/314件）、60代～70代以上は60.8%（79/130件）となっており、この設問でも若い層ほど地域での助け合いや繋がりづくりが大切だと思っていることが伺える。

	回答数	割合
とても思う	112	17.1%
思う	327	49.9%
あまり思わない	173	26.4%
思わない	43	6.6%
合計	655	100.0%

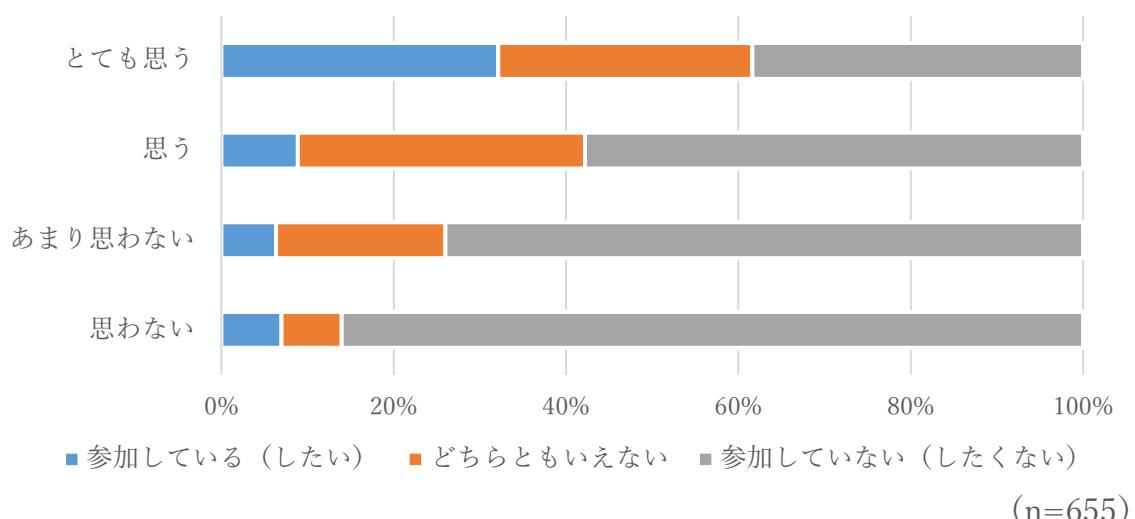


Q37 の「地域活動への参加」と Q40 の地域での「つながりが大切と思うか」の相関関係について見ると、「地域のつながりが大切か」という質問で「とても思う」という回答者において、何らかの地域活動に「参加している（したい）」という回答が 32.1% となっている。

また、地域活動に「参加していない（したくない）」と回答している者も、47.6% が地域のつながりを大切だと「思う」という回答であった。

【「地域活動への参加」 × 「地域のつながりが大切か】

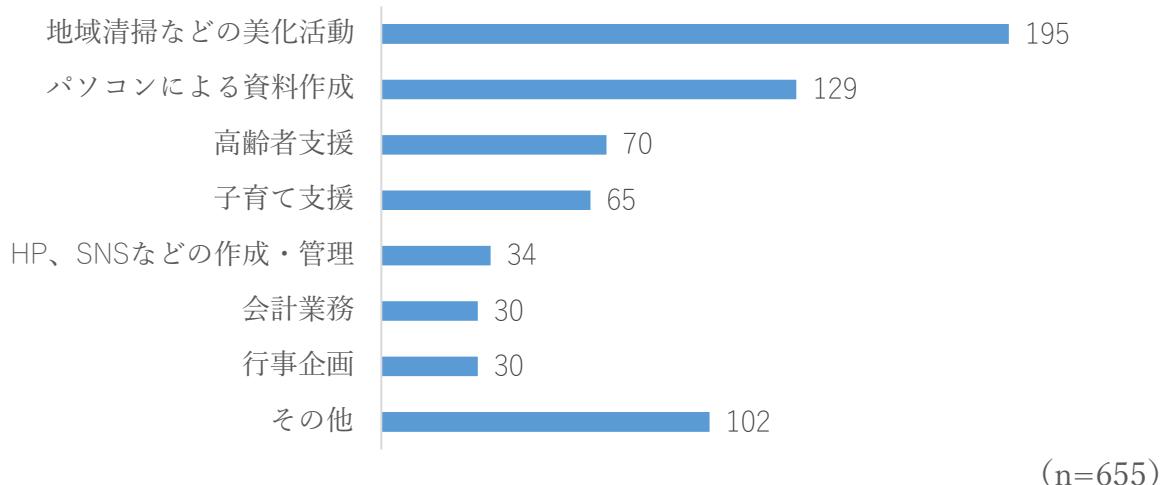
		地域活動への参加				合計
		参加している (したい)	どちらともい えない	参加していな い (したくない)		
大 切 か 地 域 の つ な が り が	とても思う	36	33	43	112	
	思う	29	109	189	327	
	あまり思わない	11	34	128	173	
	思わない	3	3	37	43	
	合計	79	179	397	655	



Q41.あなたが町内会などの地縁組織に所属したとしたら、担える役割はなにだと思いますか（複数回答）

「地域清掃などの美化活動」との回答が 195 件 (29.8%) と最も多く、ついで「パソコンによる資料作成」が 129 件 (19.7%) となっており、以下、「高齢者支援」が 70 件 (10.7%)、「子育て支援」が 65 件 (9.9%) となっている。

	回答数	割合
地域清掃などの美化活動	195	29.8%
パソコンによる資料作成	129	19.7%
高齢者支援	70	10.7%
子育て支援	65	9.9%
HP、SNSなどの作成・管理	34	5.2%
行事企画	30	4.6%
会計業務	30	4.6%
その他	102	15.6%



Q42. Q41 の設問に対する「その他」の自由記載（主な意見）

その他の回答者 102 件のうち自由記載に回答したのは 70 件。そのうち主な意見としては、「ない」、「無し」、「特になし」などの回答が 32 件。「仕事が忙しくプライベートな時間が少なく参加できない。」や「障害があり役に立てない。」など参加が困難という回答が 6 件、「会費を支払う」という回答が 4 件となっている。

Q43.町内会について、その他何かありましたら、ご自由に記載ください。（主な意見）

自由記載欄への記載は190件あり、そのうち町内会に対して肯定的な意見が18件、中立的な意見が34件なのに対して、否定的な意見が108件記載されていた（その他の30件は「特になし」など意見がないもの）。以下、主な意見について紹介する。

【町内会の必要性を感じない】38件

- ・町内会がなくても済むようなまちづくりができればいい
- ・本当に不要。もうそんな時代ではない

【会費の使途】33件

- ・会費が飲み代に使われていると聞いて無駄だと思った
- ・町内会費でお酒を伴う親睦はやめるべき、そのお金を町内の除雪等に運用する

【役員業務の負担が重すぎる】24件

- ・高齢化に伴い役員になる人がいない。役員の負担が大きいと思う
- ・仕事をスリム化していき、最終的にはなくなればいいと思う

【市による役割強化、管理を代替え】18件

- ・地域のつながりも大事だが、高齢化社会を見据えた市としての役割が重要になると思う
- ・ごみステーションも街灯も維持費は市が負担するべきだと思う
- ・旭川市が先進モデル的な事業を実施することを期待しています

【町内会のデジタル化】9件

- ・回覧板もLINEで欲しいですし、町内清掃日などもデジタルで、アンケートとりつつ決めていただけたらもっと協力できる
- ・町内会費は各自振り込み納入、お知らせはLINEで！

III 調査結果の分析

町内会は、市民の安心・安全な暮らしを守り、地域の生活環境を維持し、住民同士のつながりを支えていて、個人や一世帯だけでは解決が難しい地域の共通課題に対して住民が共同で取り組んでおり、地域にとって重要な組織である。

しかしこの町内会という重要な組織が、少子高齢化や地域のつながりの希薄化といった社会構造の変化にともない、役員の高齢化や加入率の低下によって存続が難しくなるところも出てきている状況にあります。このため町内会活動を持続可能なものにするためには、「新たな担い手の確保」と「新たな加入者の確保」が必要と考えら、今回実施した市民に対する町内会に関するアンケート調査の結果から、「新たな担い手の確保」については、町内会加入率が高く、次代の担い手となることが期待される 40～50 代、「新たな加入者の確保」については、町内会加入率が低い 20～30 代に焦点を絞って分析を行う。

1 新たな担い手の確保について

加入者に対して町内会に希望することについて聞いた質問に対しては、56.1%の回答者が「デジタル化の推進」と回答している。特に次代の担い手となる 40～50 代は 59.7%、さらに若い世代である 20～30 代は 63.3% という高い結果となった。さらに町内会の将来についての質問における自由記載欄においても、電子回覧板の導入や業務のデジタル化を求める回答が多く見られた。

また町内会加入率の向上の方法についての質問に対して、40～50 代の回答 1,520 件の内訳をみると、「町内会行事を増やす」という回答は 78 件(5.1%)である一方で、「町内会行事を減らす」は 618 件(40.7%)、「役員就任を任意にする」は 622 件(40.9%)と高く、負担感の軽減を求める意見が多いことが分かる。同じ 40～50 代への積極的に参加したい町内会行事を聞いた質問では、「焼き肉などの懇親会」が 247 件(16.3%)、「運動会などの身体を動かす行事」が 112 件(7.4%)、「旅行」が 47 件(3.1%)と少ないのでに対して、「町内環境美化につながる行事」が 443 件(29.1%)、「見守り活動、高齢者のための取組」が 423 件(27.8%)、「クリスマス会など、子どものためのイベント」が 363 件(23.9%)となっており、自分のための行事よりも、他人や地域のための行事には参加意欲が高いことが伺えた。

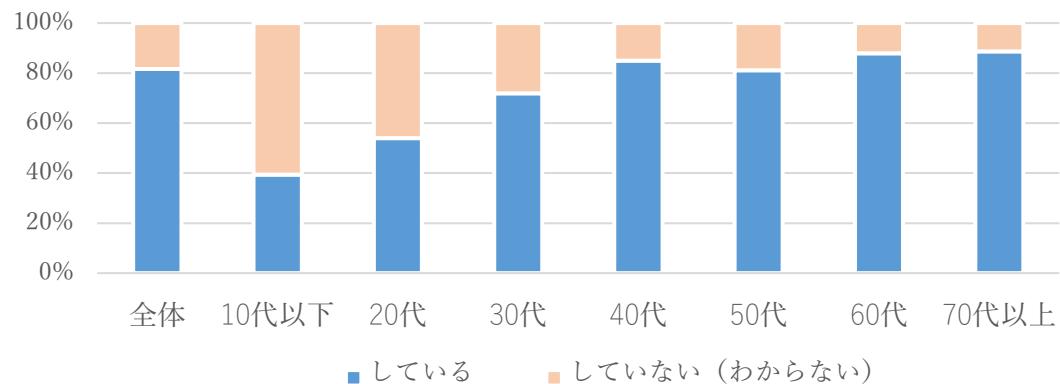
今後、町内会活動に関わっていきたいかとの質問に対して 40～50 代の回答を見ると、「積極的に関わりたい」が 59 件、「できれば関わりたい」が 162 件、「手伝い程度であれば関わってもよい」が 634 件で、関わる意向を示す回答の合計は 855 件(56.3%)と 5 割を超えている。その上で町内会活動の中で、自分でもできると思える役割についての 40～50 代の回答は、最も多のが「地域清掃などの美化活動」で 744 件(48.9%)、その次に「パソコンによる資料作成」が 447 件(29.4%)と続いている。半数を超える町内会加入者が町内会の活動に関わっても良いと考えており、特に手軽な作業を希望していることが伺える。

新たな担い手の確保のためには、これまで町内会活動にあまり関わっていなかった加入者に対し、負担感を感じる責任のある業務ではなく、気軽に手伝える作業を依頼し、軽い形で町内会の活動に関わってもらうことで、新たな担い手の候補を創出できる可能性があると考えられる。また、パソコン作業などで関わってもらうことで、町内会のデジタル化を進めることが可能とも考えられる。

2 新たな加入者の確保について

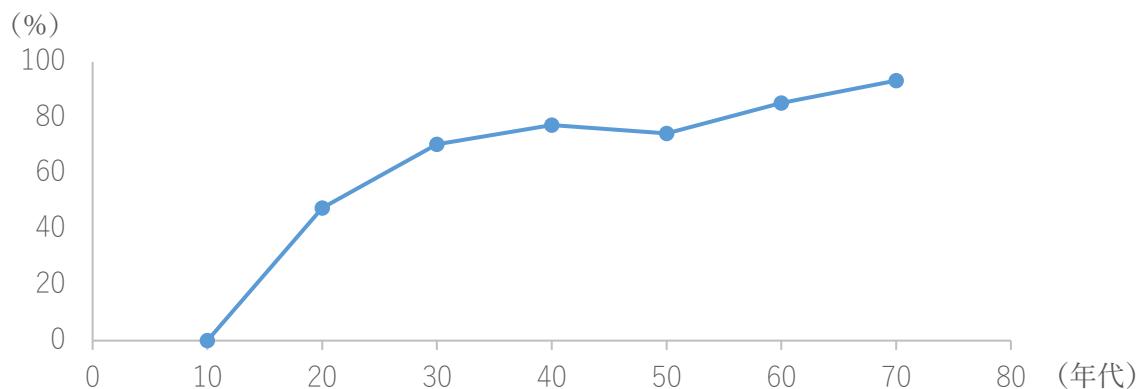
回答者全体の町内会加入率を年代別に見ると、40代までは加入率の上昇がみられるが50代以上は加入率の大きな変化は見られなかった。

年代別町内会加入率



年代別「戸建て（所有）」の割合を見ると、40代にかけて上昇し、そこからゆるやかに変化しているところから、20～30代にかけて戸建て住宅を購入し、住居の変化にあわせて町内会加入の状況が変化していることが読み取れる。

年代別「戸建て（所有）」の割合

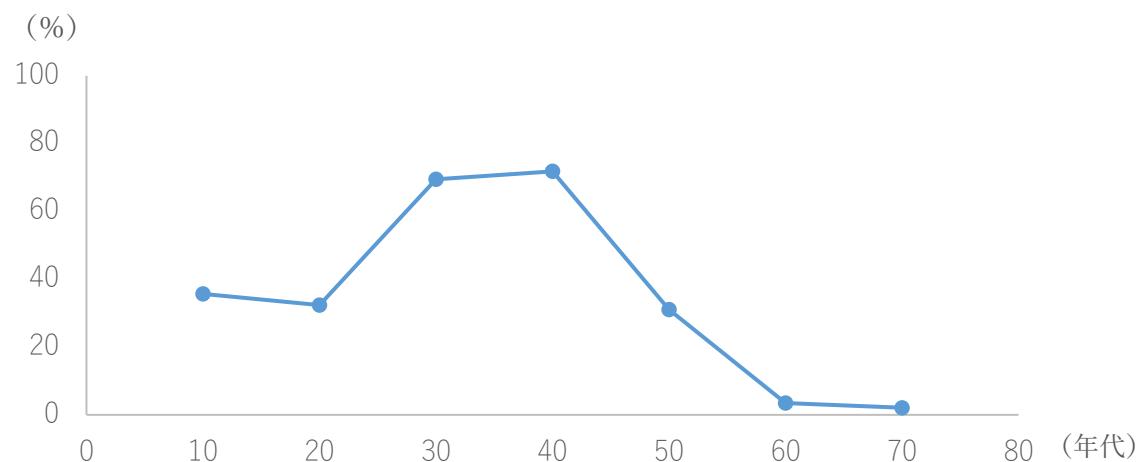


これらの回答結果から考えると、新たな加入者の確保のために働きかける対象は、戸建て住宅を購入する前の賃貸住宅に住んでいる世帯と、戸建て住宅を今後新たに購入する世帯であろう20～30代が主なターゲットになると考えられる。

世帯の状況については年代別で「複数人世帯（子育て世帯）」の割合を見ると30代、40代が非常に高くなっています。20代から30代にかけて子育て世帯が増加し、その段階で戸建てを購入するということが推察される。

20～30代の世帯状況で分類すると、「複数人世帯（子育て世帯）」のうち町内会に「加入している」世帯の割合は360件中288件で80.0%となっている一方で、「複数人世帯（子育て以外）」では137件中88件で64.2%、「単身世帯」は95件中25件で26.3%となっており、加入率に大きな差があることが分かる。

年代別「複数人世帯（子育て世帯）」の割合



「複数人世帯（子育て世帯）」の 1,308 件に限ってデータを分析すると、町内会活動に関わっていきたいかという質問に対して、「手伝い程度であれば関わってもよい」という回答が一番多く 502 件 (38.4%) となっている。これに「積極的に関わりたい」の 62 件 (4.7%)、「できれば関わりたい」の 134 件 (10.2%) を加えると、合計で 698 件 (53.3%) となり、5 割以上が町内会に関わりたいという希望を持っていることが分かる。同じ世帯区分 (1,308 件) において積極的に参加したい町内会行事の質問に対しては、「クリスマス会など、子どものためのイベント」が最も多く、488 件 (37.3%) となっている。

同じく「複数人世帯（子育て世帯）」のうち、町内会に「加入していない（わからない）」の 163 件に町内会に加入していない理由の質問に対しては、「役員になりたくない」が 65 件 (39.9%) と最も多く、「加入の案内や機会がない」が 63 件 (38.7%)、「時間的に余裕がない」が 57 件 (35.0%) と続いている。こうした回答から、若い世代への加入促進には負担がからないことを伝えつつ、子どものためのイベントで参加や交流の機会を創出するという方法が効果的とも推測される。

また、町内会に希望することに関する質問については、20~30 代の世代では、加入者 401 件のうち 254 件 (63.3%) が、未加入者 191 件のうち 101 件 (52.9%) が「デジタル化の推進」を希望しており、いずれも最も多い回答となっていることから、この世代の加入促進のためには、「デジタル化の推進」が必要とも考えられる。

一方、未加入者に対する未加入理由についての質問に対して、最も多い回答は「加入の案内や機会がない」275 件 (42.0%) となっており、加入促進のためには未加入者への直接的な加入の働きかけが必要とも考えられる。また、この「加入の案内や機会がない」と回答した方への、地域での助け合いや繋がりづくりが大切と思うかとの質問では、74.9% が「とても思う」や「思う」と回答しており、地域のつながりの必要性は感じているが、加入の機会がないという方が相当数存在することがわかる。今後の新たな加入者確保のためには、未加入者への情報共有や行事への参加など町内会に関わる機会創出が必要と考えられる。

IV まとめ

今回のアンケート結果では、今後の町内会活動で欠かせないものとしては、全ての世代で町内会の「デジタル化の推進」が最も多い回答となっており、町内会加入者の約半数、未加入者でも3割以上が回答している。若い世代はチャットやメール、SNSなどデジタルによる情報取得に慣れていることもあり、回覧板による情報共有や会合などといった時間の共有を求められることを敬遠する傾向があることも要因の一つと考えられる。

一方で、町内会に希望することについては、懇親会・イベントなど活動の縮小の回答が多く、イベントを含め大きな負担を避ける傾向にあることも分かった。イベントの縮小や部会の整理など、町内会の負担を減らす取り組みを進める必要があり、併せてこれらの取組について、加入者だけでなく未加入者にも伝えていくことも必要である。新たな加入者を確保していくためにも、未加入世帯に対して町内会活用の状況や会費の使途などについて情報共有していくことも必要と考えられる。

回覧板については、回覧する役員だけではなく、回覧される会員側にとっても負担になっていることも分かった。電子回覧板の導入支援に併せて、市からの回覧文書の削減など町内会の負担軽減に向けた市としての取り組みを進めていく必要もある。

また、町内会加入者の約6割が町内会活動へ「関わりたい」と回答しており、町内会未加入者においても「地域での助け合いや繋がりづくり」について7割近くが「大切と思う」と回答している。地域に潜在的に存在する、こうした町内会活動や地域のつながりに対して肯定的な住民との関わりを創出し、負担感なく活動に参加してもらうことが出来れば、町内会活動を持続可能な状態に近づけることができると考えられる。

【資料】 町内会に関するオンラインアンケート調査 質問項目

Q1 あなたの年代を教えてください。

- ①10代以下 ②20代 ③30代 ④40代 ⑤50代 ⑥60代 ⑦70代以上

Q2 あなたが居住している地域を教えてください。

- ①中央・新旭川 ②豊岡 ③東光 ④北星 ⑤末広 ⑥春光 ⑦春光台・鷹の巣 ⑧神居・忠和
⑨江丹別 ⑩永山 ⑪東旭川 ⑫神楽 ⑬緑が丘 ⑭西神楽 ⑮東鷹栖 ⑯わからない

Q3 あなたの居住形態を教えてください。

- ①戸建て(所有) ②戸建て(賃貸) ③共同住宅(所有) ④共同住宅(賃貸) ⑥その他(寮、間借りなど)

Q4 あなたの旭川市居住歴を教えてください。

- ①5年未満 ②10年未満 ③20年未満 ④20年以上

Q5 あなたの世帯状況を教えてください。

- ①単身世帯 ②複数人世帯(子育て世帯) ③複数人世帯(子育て世帯以外)

Q6 あなた(あなたの家庭)は、町内会に加入していますか。

- ①している ②していない(わからない)

【町内会加入者への質問】 (質問(Q6で「①している」と答えた方)

Q7 何がきっかけで、町内会に加入しましたか。

- ①家族が加入していた ②町内会から勧誘を受けた ③市の啓発で ④自発的に ⑤その他(Q8)

Q9 町内会活動に参加していますか。している方は、どのような活動ですか。(複数回答)

- ①していない ②地域清掃などの美化活動 ③懇親会(焼き肉や新年会など) ④防犯や防災
⑤会合(総会や役員会) ⑥ゴミステーションの維持管理 ⑦その他(Q10)

Q11 町内会活動で良いと思うものを教えてください。(複数回答)

- ①地域清掃などの美化活動 ②懇親会(焼き肉やお花見など) ③防犯や防災 ④会合(総会や役員会)
⑤回覧板での情報提供 ⑥ゴミステーションの維持管理 ⑦街路灯の維持管理 ⑧子ども向けイベント(子ども会など) ⑨高齢者向けイベント(敬老会など) ⑩その他(Q12)

Q13 町内会活動で無くした方が良いと思うものを教えてください。(複数回答)

- ①地域清掃などの美化活動 ②懇親会(焼き肉やお花見など) ③防犯や防災 ④会合(総会や役員会)
⑤回覧板での情報提供 ⑥ゴミステーションの維持管理 ⑦街路灯の維持管理 ⑧子ども向けイベント(子ども会など) ⑨高齢者向けイベント(敬老会など) ⑩その他(Q14)

Q15 町内会に希望することは、どのようなものですか。(複数回答)

- ①会計の透明化(納得して会費を支払える環境構築) ②デジタル化の推進(電子回覧板、グループチャットなどの活用) ③活動の活発化(新たなイベントの創出、既存イベントの拡大)
④活動の縮小(多忙でも参加できる町内会化) ⑤多様性の尊重(老若男女問わず参加できる町内会化)
⑥個人情報の尊重、コンプライアンス徹底 ⑦その他(Q16)

Q17 どうすれば町内会加入率がアップすると思いますか。(複数回答)

- ①会費を無料にする ②役員就任を任意にする ③町内会行事を増やす ④町内会行事を減らす
⑤案内チラシをつくる ⑥その他(Q18)

Q19 どういう町内会行事があれば、積極的に参加したいですか。

- ①焼き肉などの懇親会 ②運動会など身体を動かす行事 ③旅行 ④知識が身につく研修会 ⑤町内環境美化につながる行事 ⑥クリスマス会など、子どものためのイベント ⑦見守り活動等、高齢者のための取り組み ⑧その他(Q20)

Q21 現在の町内会活動に満足していますか。

- ①とても満足 ②やや満足 ③普通 ④やや不満 (Q22) ⑤とても不満 (Q22)

Q23 今後、町内会活動に関わっていきたいですか。

- ①積極的に関わりたい ②できれば関わりたい ③手伝い程度であれば関わってもよい ④あまり関わりたくない ⑤関わりたくない ⑥脱会したい

Q24 町内会が担う活動の中で、自分でもできると思える役割は、なにですか。

- ①会計業務 ②行事企画 ③パソコンによる資料作成 ④地域清掃などの美化活動 ⑤HP,SNSなどの作成・管理 ⑥子育て支援 ⑦高齢者支援 ⑧その他 (Q25)

Q26 町内会の将来についてどう思いますか。

- ①継続して欲しい ②取組や仕組みを変えた形での継続 (Q27) ③なくなっても良い ④わからない (どちらでもよい)

Q28 町内会について、その他何かありましたら、自由にご記載ください。

【町内会未加入者への質問】 (質問 (Q6で「②していない」と答えた方)

Q29 町内会が何をする組織か知っていますか。(複数回答)

- ①知らない ②ゴミステーションの維持管理 ③街路灯の維持管理 ④防犯や防災の取組 ⑤親睦のための行事 ⑥見守り活動 ⑦環境美化 ⑧その他 (Q30)

Q31 町内会に加入していないのはなぜですか。(複数回答)

- ①会費を払いたくない ②回覧板の存在 ③時間的に余裕がない ④イベントに魅力がない
⑤メリットを感じない ⑥役員になりたくない ⑦加入の案内や機会がない ⑧高齢のため
⑨その他 (Q32)

Q33 町内会への加入を検討する上で、知りたいと思う情報は何ですか。(複数回答)

- ①町内会の役割 ②具体的な活動内容 ③加入した際の経済的負担 (いくらかかるのか)
④役員の氏名 ⑤加入した際のメリット (デメリット) ⑥不要 (情報があっても加入しない)
⑦その他 (Q34)

Q35 今後、町内会がどのようにになっていけば、加入しても良いと思いますか。(複数回答)

- ①会計の透明化 (納得して会費を支払いたい) ②デジタル化の推進 (回覧板の電子化、グループチャットなどの活用) ③活動の活発化 (魅力あるイベントの創出、既存イベントの改良)
④活動の縮小 ⑤多様性の尊重 (若男女問わず参加できる町内会) ⑥個人情報の尊重、コンプライアンスの徹底 ⑦その他 (Q36)

Q37 地域において何か活動をしていますか (したいと思いますか)。

- ①参加している (したい) ②どちらともいえない ③参加していない (したくない)

Q38 どのような活動をしていますか (したいと思いますか)。(複数回答)

- ①地域清掃などの美化活動 ②イベントの企画運営 ③防犯や防災活動 ④学校関係
⑤習い事などの指導者 ⑥NPO関係 ⑦活動していない (したくない) (Q39)

Q40 居住している地域での助け合いや繋がりづくりは大切だと思いますか。

- ①とても思う ②思う ③あまり思わない ④思わない

Q41 あなたが町内会などの地縁組織に所属したとしたら、担える役割はなにだと思いますか。

- ①会計業務 ②行事企画 ③パソコンによる資料作成 ④地域清掃などの美化活動 ⑤HP、SNSなどの作成・管理 ⑥子育て支援 ⑦高齢者支援 ⑧その他 (Q42)

Q43 町内会について、その他何かありましたら、自由にご記載ください。

町内会に関するオンラインアンケート調査結果報告
令和7年（2025年）12月
編集・発行 旭川市市民生活部地域活動推進課
〒070-8525 旭川市7条9丁目
電話 (0166) 25-6012